

令和6年度 行政評価「施策評価表」

長野県千曲市

目 次

長期化する新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業【健康推進課】	1
------------------------------	---

原油価格・物価高騰への対応

15の春応援事業【こども未来課】	3
原油価格・物価高騰等生活応援事業（市民向け支援）【総務課】	4
原油価格・物価高騰等生活応援事業（事業者向け支援）【産業振興課】	5
保育園給食食材高騰分支援事業【保育課】	6
学校給食食材高騰分支援事業【第1学校給食センター】	7
出産・子育て応援事業【こども未来課】	8

誕生20周年記念事業

誕生20周年記念事業【総合政策課】	9
誕生20周年記念事業【文化課】	10

基本目標1 災害に強く安全で安心な暮らしができるまち

産業連携ネットワーク道路基盤整備事業【道路河川課】	11
戸倉駅バリアフリー化事業【総合政策課】	13
デマンドタクシー実証運行事業【総合政策課】	14
長野電鉄屋代線跡地整備【都市計画課】	15
防災・減災対策に関するソフト事業【危機管理防災課】	16
屋代地区スマートインターチェンジ整備事業【道路河川課】	17
空き家対策推進事業【建築課】	19
地域防災拠点・道の駅整備事業【公民共創推進室】	20

基本目標2 千曲っ子が元気に育つ生涯学びのまち

令和5年度千曲市立五加小学校教室棟増築事業【教育総務課】	22
保育所ICT導入事業【保育課】	23
地域クラブ活動体制整備事業【教育総務課】	24
乳幼児定期予防接種予診票デジタル化事業【健康推進課】	25
産後ケア事業【健康推進課】	26
保育所施設整備事業（屋代保育園整備事業）【保育課】	27
保育所施設整備事業（桑原保育園耐震改修事業）【保育課】	28
保育所施設整備事業（戸倉保育園整備事業）【保育課】	29
私立保育所施設整備事業【保育課】	30
私立保育所等保育士加配支援事業【保育課】	31
子どもの福祉医療費給付金【健康推進課】	32
結婚新生活支援事業【こども未来課】	33
戸倉体育館整備事業【公民共創推進室】	34

基本目標3 支え合いがかかり合い、誰もが健康で活躍するまち

人権政策推進事業（犯罪被害者等支援事業）【人権・男女共同参画課】	36
各種検診事業【健康推進課】	37
地域生活支援事業（基幹相談支援センター運営事業）【福祉課】	41
成年後見制度中核機関運営事業【福祉課、高齢福祉課】	43
法人後見推進事業【福祉課、高齢福祉課】	44

基本目標4 千曲の特色を磨き上げ、賑わいと活力あるまち

移住定住促進事業【ふるさと振興課】	45
サイクルツーリズム推進事業【観光課】	47
観光振興【観光課】	49
日本遺産推進事業【日本遺産推進室】	50
シティプロモーション推進事業【秘書広報課】	52
産業支援センター事業【産業振興課】	53
姉妹都市締結50周年イベント事業【農林課】	54
棚田保全事業【農林課】	55
新規就農支援事業【農林課】	56

基本目標5 輝かしい歴史文化の伝承と、新たな文化を創造するまち

重要伝統的建造物群保存推進事業【歴史文化財センター】	57
武水別神社神宮松田邸管理運営事業【歴史文化財センター】	58
名勝娵捨整備事業【歴史文化財センター】	59
国際都市交流事業【生涯学習課】	60

基本目標6 未来に繋げる自然と共生するまち

電気自動車普及促進事業【総務課】	61
白鳥園多目的広場整備事業【市民生活課】	62
千曲市太陽光発電システム及び蓄電システム設置補助金【環境課】	63
広域焼却施設対策事業【環境課、道路河川課、都市計画課】	64
女沢公園整備事業【都市計画課】	65
かわまちづくり事業【都市計画課】	66
水道事業の広域化・広域連携【上下水道課】	67

基本目標7 一人ひとりが輝く協働で創るまち

行政文書電子化事業【総務課】	68
CIO 補佐官等活用事業【情報政策課】	69
公共施設及びインフラの更新・統廃合・長寿命化の推進【財政課】	70
住民参加型システム運用事業【行政マネジメント室】	71
地域振興支援活用事業【総合政策課】	73

長期化する新型コロナウイルス感染症への対応

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	担当課名	健康推進課
-----	-----------------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																																																																																																												
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">116,613,856</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>8,938,563</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>17,020,260</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>3,587,437</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,887,528</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>8,716,703</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>75,600,395</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>862,970</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		116,613,856		節別内訳(円)		報酬	8,938,563	給料、職員手当等	17,020,260	報償費	3,587,437	旅費		需用費	1,887,528	役務費	8,716,703	委託料	75,600,395	使用料及び賃借料	862,970	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 ○新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、市民の生命及び健康を守るため、ワクチン接種を円滑に実施する。</p> <p>【実績】 ○新型コロナウイルスワクチン接種状況（令和6年3月31日現在）</p> <p>1. 5歳以上初回接種 2回完了者 (回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">住民基本台帳人口 ① (人)</th> <th rowspan="2">年齢 (歳)</th> <th colspan="2">初回(2回目) ②</th> </tr> <tr> <th>接種率</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全人口</td> <td>59,411</td> <td>全体</td> <td>49,891</td> <td>84.0%</td> </tr> <tr> <td>5-11歳</td> <td>3,349</td> <td>5-11</td> <td>768</td> <td>22.9%</td> </tr> <tr> <td>12歳以上</td> <td>54,047</td> <td>12以上</td> <td>49,123</td> <td>90.9%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">(再掲)</td> <td>12-19歳</td> <td>4,191</td> <td>12-17</td> <td>1,802</td> </tr> <tr> <td>20-59歳</td> <td>26,784</td> <td>18-59</td> <td rowspan="2">28,707</td> <td rowspan="2">88.2%</td> </tr> <tr> <td>60-64歳</td> <td>3,628</td> <td>60-64</td> </tr> <tr> <td>65歳以上</td> <td>19,444</td> <td>65以上</td> <td>18,614</td> <td>95.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※人口は、住民基本台帳の人口（令和5年4月1日時点）</p> <p>2. 令和5年秋開始接種（オミクロン株XBB.1.5対応1価ワクチン） （対象：初回接種を終了した、生後6か月以上のすべての方） *令和5年9月20日～令和6年3月31日 (回)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">3回目～5回目</th> <th rowspan="2">6回目</th> <th rowspan="2">7回目</th> <th colspan="3">計</th> </tr> <tr> <th>③</th> <th colspan="2">接種率 ③/② ③/①</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体</td> <td>1,121</td> <td>2,146</td> <td>9,237</td> <td>12,504</td> <td>25.1%</td> <td>21.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">(再掲)</td> <td>5-11歳</td> <td>25</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>25</td> <td>3.3%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12-17歳</td> <td>48</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>50</td> <td>2.8%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>18-64歳</td> <td>725</td> <td>577</td> <td>504</td> <td>1,806</td> <td>6.3%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>65歳以上</td> <td>323</td> <td>1,567</td> <td>8,733</td> <td>10,623</td> <td>57.1%</td> <td>54.6%</td> </tr> </tbody> </table>		住民基本台帳人口 ① (人)	年齢 (歳)	初回(2回目) ②		接種率		全人口	59,411	全体	49,891	84.0%	5-11歳	3,349	5-11	768	22.9%	12歳以上	54,047	12以上	49,123	90.9%	(再掲)	12-19歳	4,191	12-17	1,802	20-59歳	26,784	18-59	28,707	88.2%	60-64歳	3,628	60-64	65歳以上	19,444	65以上	18,614	95.7%		3回目～5回目	6回目	7回目	計			③	接種率 ③/② ③/①		全体	1,121	2,146	9,237	12,504	25.1%	21.0%	(再掲)	5-11歳	25	0	0	25	3.3%		12-17歳	48	2	0	50	2.8%		18-64歳	725	577	504	1,806	6.3%		65歳以上	323	1,567	8,733	10,623	57.1%	54.6%
決算額(円)																																																																																																																													
116,613,856																																																																																																																													
節別内訳(円)																																																																																																																													
報酬	8,938,563																																																																																																																												
給料、職員手当等	17,020,260																																																																																																																												
報償費	3,587,437																																																																																																																												
旅費																																																																																																																													
需用費	1,887,528																																																																																																																												
役務費	8,716,703																																																																																																																												
委託料	75,600,395																																																																																																																												
使用料及び賃借料	862,970																																																																																																																												
工事請負費																																																																																																																													
原材料費																																																																																																																													
公有財産購入費																																																																																																																													
備品購入費																																																																																																																													
負担金、補助及び交付金																																																																																																																													
扶助費																																																																																																																													
補償、補填及び賠償金																																																																																																																													
公課費																																																																																																																													
	住民基本台帳人口 ① (人)	年齢 (歳)	初回(2回目) ②																																																																																																																										
			接種率																																																																																																																										
全人口	59,411	全体	49,891	84.0%																																																																																																																									
5-11歳	3,349	5-11	768	22.9%																																																																																																																									
12歳以上	54,047	12以上	49,123	90.9%																																																																																																																									
(再掲)	12-19歳	4,191	12-17	1,802																																																																																																																									
	20-59歳	26,784	18-59	28,707	88.2%																																																																																																																								
	60-64歳	3,628	60-64																																																																																																																										
	65歳以上	19,444	65以上	18,614	95.7%																																																																																																																								
	3回目～5回目	6回目	7回目	計																																																																																																																									
				③	接種率 ③/② ③/①																																																																																																																								
全体	1,121	2,146	9,237	12,504	25.1%	21.0%																																																																																																																							
(再掲)	5-11歳	25	0	0	25	3.3%																																																																																																																							
	12-17歳	48	2	0	50	2.8%																																																																																																																							
	18-64歳	725	577	504	1,806	6.3%																																																																																																																							
	65歳以上	323	1,567	8,733	10,623	57.1%	54.6%																																																																																																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>99,718,111</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>351,120</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>16,544,625</td> </tr> </table> <p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 223ページから224ページまで</p>	財源内訳(円)		国庫支出金	99,718,111	県支出金		地方債		その他	351,120	一般財源	16,544,625																																																																																																																	
財源内訳(円)																																																																																																																													
国庫支出金	99,718,111																																																																																																																												
県支出金																																																																																																																													
地方債																																																																																																																													
その他	351,120																																																																																																																												
一般財源	16,544,625																																																																																																																												

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	担当課名	健康推進課
-----	-----------------------	------	-------

	3. 乳幼児接種回数 (6か月から4歳以下) <small>*令和4年11月30日より開始 (回)</small>						
	住民基本 台帳人口 ①	1・2回目		3回目		4回目	
		接種率	接種率	接種率	接種率	接種率	
1,843	81	4.4%	71	3.9%	8	0.4%	
<small>※接種率は、対年齢人口比(/ ①)</small>							
【成果等】							
○接種会場については、ふれあい福祉センターや千曲市役所 2F 集団指導室での集団接種会場と、市内医療機関での個別接種会場を設置し、多くの方が接種できるよう、接種環境を整備した。							
○ワクチン接種については、医師会や医療機関と接種体制を整え実施できた。							
○ワクチン接種の電話予約や相談業務を行うコールセンター運営 (R6.1 月末終了) や、集団接種会場における受付業務を委託し、ワクチン接種の体制整備を行った。							
【今後の進め方】							
○令和5年5月8日に5類感染症に移行し、新型コロナウイルスワクチンの特例臨時接種は令和6年3月31日で終了した。							
○令和6年度からは、満65歳以上の人と、満60歳から65歳未満の人のうち身体障害者手帳1級(心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全機能障害)を有する人を対象に、秋冬の定期接種を実施する。							

原油価格・物価高騰への対応

事業名	15の春応援事業	担当課名	こども未来課
-----	----------	------	--------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額(円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">16,718,600</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">1,088,600</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">15,630,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		16,718,600		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	1,088,600	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	15,630,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 義務教育を終え新しい生活に向かう児童を祝福するとともに、次のステージに向かう子育て世帯の生活を応援することを目的として、中学校3年生を対象に「15の春」応援事業給付金30,000円を給付する。</p> <p>【実績】 15の春応援事業給付金 給付実績 516世帯 521人×30,000円=15,630,000円</p> <p>【成果等】 中学卒業により新生活の準備が必要となる家庭に対して、経済的支援が図られた。</p> <p>【今後の進め方】 これまで、中学卒業により児童手当の支給対象年齢から外れていたが、令和6年10月からは児童手当が高校生まで拡充の予定となっている。そのため、事業継続について検討する。</p>
決算額(円)																																							
16,718,600																																							
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,088,600																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	15,630,000																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">16,718,600</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	16,718,600																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	16,718,600																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 213ページから214ページまで</p>																																							

原油価格・物価高騰への対応

事業名	原油価格・物価高騰等生活応援事業（市民向け支援）	担当課名	総務課
-----	--------------------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">194,114,427</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,177,200</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>5,672</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>12,777,655</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>6,268,900</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>172,885,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		194,114,427		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	2,177,200	報償費		旅費		需用費	5,672	役務費	12,777,655	委託料	6,268,900	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	172,885,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 新型コロナウイルス感染症や物価高騰により大きな影響を受けた市民への生活支援をするため、市内の取扱店舗で利用できる「第2弾ちくま生活応援券（1人3,000円分）」を交付した。</p> <p>【実績】 ○応援券交付対象 市民 59,369人（24,560世帯） 妊婦 156人</p> <p>○応援券交付期間 令和5年10月1日～同月31日</p> <p>○応援券使用有効期間 令和5年11月1日～12月28日</p> <p>○市内取扱店舗数 383店舗</p> <p>○応援券利用実績 総発行枚数 178,575枚 利用済枚数 172,885枚 利用率 96.81%</p> <p>【成果等】 ・今回の事業により市民の生活支援につながるとともに、地域経済の活性化には一定の効果があつた。 （地域経済流通額 1億7,288万5千円）</p> <p>【今後の進め方】 ・今後同様の事業を実施する場合には、配達コストの上昇が見込まれるため、配達方法の見直しなどが必要である。</p>
決算額 (円)																																							
194,114,427																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,177,200																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費	5,672																																						
役務費	12,777,655																																						
委託料	6,268,900																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	172,885,000																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>171,536,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>22,578,427</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金	171,536,000	県支出金		地方債		その他		一般財源	22,578,427																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金	171,536,000																																						
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	22,578,427																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 147ページから150ページまで</p>																																							

原油価格・物価高騰への対応

事業名	原油価格・物価高騰等生活応援事業（事業者向け支援）	担当課名	産業振興課
-----	---------------------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">23,925,200</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">2,177,200</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">21,748,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		23,925,200		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	2,177,200	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	21,748,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 原油・原材料価格の高騰に直面する中小企業者への支援を目的に、エネルギーコスト削減に資する機器の更新に伴う経費の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象事業者：市内に事業所を有する中小企業者 募集期間：令和5年7月18日から令和6年1月31日 補助率：2/3 対象経費：エネルギーコスト削減に資する機器の更新に要する経費（取付に要する経費、撤去した機器の処分費を含む） <p>【実績】 千曲市中小企業エネルギーコスト削減支援事業補助金交付要領を定め、令和5年7月18日より申請受付を開始。申請件数52件、認定した事業費45,124,234円、認定した補助額21,748,000円。</p> <p>【成果等】 制度設計にあたっては、市内商工団体と相談したうえで、長野県で実施する「中小企業エネルギーコスト削減助成金」の下限（50万円）を下回る事業の実施を希望する中小企業者に対し活用してもらえよう配慮した。 このことにより、多くの中小企業者に申請していただくことができた。</p> <p>【今後の進め方】 本事業は今年度限りの事業であるが、申請にあたり申請者に求める書類の多さ（申請者の負担）と、事業効果を客観的に検証するために必要なデータをどこまで求めるかのバランスに苦心した。 今後同様の事業が実施される場合に、本事業の経験を活かしていきたい。</p>
決算額 (円)																																							
23,925,200																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,177,200																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	21,748,000																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">23,925,200</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	23,925,200																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	23,925,200																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 273ページから274ページまで</p>																																							

原油価格・物価高騰への対応

事業名	保育園給食食材高騰分支援事業	担当課名	保育課
-----	----------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">6,967,750</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">544,300</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">4,356,000</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">2,067,450</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		6,967,750		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	544,300	報償費		旅費		需用費	4,356,000	役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	2,067,450	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 食材価格の高騰が長期化する中、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、物価高騰分を保護者に転嫁することなく、今までどおり栄養バランスがとれた安全安心な給食を公立及び私立保育園の園児に提供するため、材料費の価格高騰分について支援を行う。</p> <p>【実績】 ○公立保育園 保護者が支払う保育所給食費に物価高騰分を転嫁せず、4,500円据え置きとした。 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の充当額は4,356,000円。</p> <p>○私立保育園 民間保育所が、保護者が支払う保育所給食費に物価高騰分を転嫁せずに園で負担した場合に、その補填として市から給食賄材料費物価高騰対策事業補助金を交付。 対象：私立保育園4園、認定こども園2園、小規模保育施設2園 計8園 補助金額：2,067,450円 ※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の充当額は2,059,000円。</p> <p>【成果等】 ○物価高騰分（1食あたり15円分）を保護者に転嫁することなく、栄養バランスがとれた安心安全な給食を公立及び私立保育園の園児に提供することができた。</p> <p>【今後の進め方】 ○令和6年度も保育所給食費の物価高騰分の保護者への転嫁は行わず、4,500円据え置きとした。令和7年度以降については検討が必要。</p>
決算額 (円)																																							
6,967,750																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	544,300																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費	4,356,000																																						
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	2,067,450																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">6,415,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">552,750</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金	6,415,000	県支出金		地方債		その他		一般財源	552,750																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金	6,415,000																																						
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	552,750																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 203ページから204ページまで 207ページから208ページまで</p>																																							

原油価格・物価高騰への対応

事業名	学校給食食材高騰分支援事業	担当課名	第1学校給食センター
-----	---------------	------	------------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">16,837,483</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">1,632,900</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">15,204,583</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		16,837,483		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	1,632,900	報償費		旅費		需用費	15,204,583	役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 学校給食における「食材価格高騰分」について、1食15円の公費負担をすることにより、給食費を値上げせず、現在の額に据え置き、子育て世帯の経済的な負担を軽減する。</p> <p>【実績】 学校給食賄材料費 286,968,699円 (内 物価高騰分賄材料費 15,204,583円) 1食あたり15円×年間870,158食=13,052,000円</p> <p>【内訳】 第1学校給食センター2,647人×210日=555,870食 第2学校給食センター1,511人×208日=314,288食 物価高騰前の令和2年度実績(1食312円)と令和4年度実績額(1食347円)を比較し、調理法や仕入れ価格の工夫等で吸収しきれない分の15円を支援額とした。</p> <p>【成果等】 ○物価高騰に直面する保護者の経済的な負担軽減と給食費の質を確保することができた。 ○交付金を活用し食材の価格高騰分を市が負担することにより、学校給食費を現在の額に据え置くことができた。 ○学校給食費の急激な値上げを回避することにより、子育て世帯の経済的な負担を軽減し、子育て支援となった。</p> <p>【今後の進め方】 ○給食費の急激な値上げを回避する。 ○今後、食材の価格動向を注視しながら、学校給食費の改定も検討する。</p>
決算額 (円)																																							
16,837,483																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,632,900																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費	15,204,583																																						
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">13,052,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">3,785,483</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金	13,052,000	県支出金		地方債		その他		一般財源	3,785,483																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金	13,052,000																																						
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	3,785,483																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 396ページから398ページまで</p>																																							

原油価格・物価高騰への対応

事業名	出産・子育て応援事業	担当課名	こども未来課
-----	------------	------	--------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">36,019,300</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">2,177,200</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">192,100</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">33,650,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		36,019,300		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	2,177,200	報償費		旅費		需用費		役務費	192,100	委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	33,650,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 国の施策に基づき、すべての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援を一体として実施する。 (伴走型相談支援) ・妊娠届出時に面談を実施 ・妊娠7～8か月頃にアンケート、希望者に面談を実施 ・出生届出後の赤ちゃん訪問時に面談を実施 (経済的支援) ・妊娠届出時の面談を終えた対象者に、出産応援ギフト 5万円を支給 ・赤ちゃん訪問の面談を終えた対象者に、子育て応援ギフト 5万円を支給</p> <p>【実績】 出産応援ギフト 給付実績 345 世帯 345 人×50,000 円=17,250,000 円 子育て応援ギフト 給付実績 325 世帯 328 人×50,000 円=16,400,000 円 合計 670 世帯 673 人×50,000 円=33,650,000 円</p> <p>【成果等】 妊娠期から出産子育てまでの継続した相談体制の構築と経済的な支援により、子育て家庭の環境整備に有効であった。</p> <p>【今後の進め方】 面談やアンケート、給付申請については健康推進課保健センターが担当しているため、引き続き庁内で連携を図っていく。 令和7年度から、妊婦のための支援給付及び妊婦等包括相談支援事業となり、子ども・子育て支援法の法定事業として制度化される予定のため、国の動向を注視しながら対応していく。</p>
決算額 (円)																																							
36,019,300																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,177,200																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費	192,100																																						
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	33,650,000																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">22,657,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td style="text-align: right;">5,688,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">7,674,300</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金	22,657,000	県支出金	5,688,000	地方債		その他		一般財源	7,674,300																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金	22,657,000																																						
県支出金	5,688,000																																						
地方債																																							
その他																																							
一般財源	7,674,300																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 213 ページから 214 ページまで</p>																																							

誕生 20 周年記念事業

事業名	誕生 20 周年記念事業	担当課名	総合政策課
-----	--------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">12,083,873</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">2,177,200</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">143,000</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">325,151</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">9,350,258</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">88,264</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		12,083,873		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	2,177,200	報償費	143,000	旅費		需用費	325,151	役務費		委託料	9,350,258	使用料及び賃借料	88,264	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 20 周年の節目となる機会を捉え、市民と協働による記念事業を実施し、市民の一体感の醸成と活力ある千曲市を市内外にアピールする。</p> <p>【実績】 ○20 周年記念プロジェクト業務委託 (8,000 千円) ・千曲市誕生 20 周年にかかる PR ポスター (3 種類、計 400 枚)、のぼり旗 (50 枚)、SNS ウェブマガジン、ウェブ広告、新聞広告への掲載 (信毎) 等 ・特設サイトの運営 (R5. 4. 1～R6. 3. 31) 記念イベントの告知 36 事業掲載 ・プロモーション動画の作成 ・Instagram フォトコンテスト (2 回 応募数 656 件) ・スカイランタンイベント (5 回 来場者約 570 人) ・記念式典・記念講演の開催 (R5. 9. 1) 企画、運営、司会者の手配 (松井美幸アナウンサー) ポスター、次第、看板類の作成 20 年の歩み動画・お祝いメッセージ動画の作成 ○記念講演講師派遣業務委託：伊藤聡子氏 (656 千円) ○NHK 公開番組収録「新・BS 日本のうた」(R5. 9. 28 221 千円) ○20 周年記念事業の実施 (市民団体、各課等) ・関係各課主催 (特別事業、冠事業) 及び市民団体との協働事業により実施 (のべ 56 事業)</p> <p>【成果等】 ハロウィンフェスティバルや千曲第九演奏会など市民団体が主体となって実施した事業をはじめ、多くの市民が参加できる様々な記念事業を実施したことで、一体感の醸成を図ることができた。 また、テレビや新聞、SNS 等、様々なメディアを活用し、千曲市の魅力を市内外に PR することができた。</p> <p>【今後の進め方】 実施した記念事業の概要を取りまとめ、当面の間は市ホームページに掲載することで、引き続き活力ある千曲市を広く PR する。 また、データや写真、資料等を整理し、次回記念事業を開催する上での参考とするため、保管する。</p>
決算額 (円)																																							
12,083,873																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,177,200																																						
報償費	143,000																																						
旅費																																							
需用費	325,151																																						
役務費																																							
委託料	9,350,258																																						
使用料及び賃借料	88,264																																						
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">9,865,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">2,218,873</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	9,865,000	一般財源	2,218,873																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他	9,865,000																																						
一般財源	2,218,873																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和 5 年度決算書記載ページ】 123 ページから 126 ページまで 131 ページから 132 ページまで</p>																																							

誕生 20 周年記念事業

事業名	誕生 20 周年記念事業	担当課名	文化課
-----	--------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																																																													
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>21,123,584</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>5,987,300</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>430,606</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>1,080,104</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>13,415,208</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>201,366</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)			21,123,584	節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	5,987,300	報償費	9,000	旅費		需用費	430,606	役務費	1,080,104	委託料	13,415,208	使用料及び賃借料	201,366	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 ○千曲市誕生 20 周年を祝い、芸術祭・コンサート・アート展示・漫談落語寄席を実施することで千曲市民へ元気・感動・笑いを届け市民の文化芸術機運を盛上げる。</p> <p>【実績】 文化会館記念自主文化事業 第 20 回ハートフルコンサート事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>事業名</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5/13～14</td> <td>第 14 回千曲市総合芸術祭</td> <td>1,017 人</td> </tr> <tr> <td>6/9</td> <td>八神純子 Live</td> <td>559 人</td> </tr> <tr> <td>7/7</td> <td>華原朋美コンサート</td> <td>721 人</td> </tr> <tr> <td>7/19</td> <td>響け！ちくまクラシックミニコンサート</td> <td>668 人</td> </tr> <tr> <td>7/30</td> <td>響け！ちくまクラシック</td> <td>296 人</td> </tr> <tr> <td>8/5</td> <td>音と言葉のムコウガワ</td> <td>76 人</td> </tr> <tr> <td>8/20</td> <td>オペラ笠地蔵</td> <td>445 人</td> </tr> <tr> <td>9/17 ～ 10/29</td> <td>A S T 展～美術教師×教え子たちの今 それぞれが発信するアートのかたち～</td> <td>500 人</td> </tr> <tr> <td>11/11</td> <td>漫談&落語寄席 2023in 千曲市</td> <td>93 人</td> </tr> <tr> <td>1/7 ～ 2/11</td> <td>郷土の杏画家 近藤早苗回顧展～まるで桃源郷 杏の里に生きて～</td> <td>982 人</td> </tr> <tr> <td>2/25</td> <td>第 20 回ハートフルコンサート</td> <td>604 人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11 事業</td> <td>5,961 人</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	事業名	参加者数	5/13～14	第 14 回千曲市総合芸術祭	1,017 人	6/9	八神純子 Live	559 人	7/7	華原朋美コンサート	721 人	7/19	響け！ちくまクラシックミニコンサート	668 人	7/30	響け！ちくまクラシック	296 人	8/5	音と言葉のムコウガワ	76 人	8/20	オペラ笠地蔵	445 人	9/17 ～ 10/29	A S T 展～美術教師×教え子たちの今 それぞれが発信するアートのかたち～	500 人	11/11	漫談&落語寄席 2023in 千曲市	93 人	1/7 ～ 2/11	郷土の杏画家 近藤早苗回顧展～まるで桃源郷 杏の里に生きて～	982 人	2/25	第 20 回ハートフルコンサート	604 人	計	11 事業	5,961 人
決算額 (円)																																																																														
	21,123,584																																																																													
節別内訳 (円)																																																																														
報酬																																																																														
給料、職員手当等	5,987,300																																																																													
報償費	9,000																																																																													
旅費																																																																														
需用費	430,606																																																																													
役務費	1,080,104																																																																													
委託料	13,415,208																																																																													
使用料及び賃借料	201,366																																																																													
工事請負費																																																																														
原材料費																																																																														
公有財産購入費																																																																														
備品購入費																																																																														
負担金、補助及び交付金																																																																														
扶助費																																																																														
補償、補填及び賠償金																																																																														
公課費																																																																														
開催日	事業名	参加者数																																																																												
5/13～14	第 14 回千曲市総合芸術祭	1,017 人																																																																												
6/9	八神純子 Live	559 人																																																																												
7/7	華原朋美コンサート	721 人																																																																												
7/19	響け！ちくまクラシックミニコンサート	668 人																																																																												
7/30	響け！ちくまクラシック	296 人																																																																												
8/5	音と言葉のムコウガワ	76 人																																																																												
8/20	オペラ笠地蔵	445 人																																																																												
9/17 ～ 10/29	A S T 展～美術教師×教え子たちの今 それぞれが発信するアートのかたち～	500 人																																																																												
11/11	漫談&落語寄席 2023in 千曲市	93 人																																																																												
1/7 ～ 2/11	郷土の杏画家 近藤早苗回顧展～まるで桃源郷 杏の里に生きて～	982 人																																																																												
2/25	第 20 回ハートフルコンサート	604 人																																																																												
計	11 事業	5,961 人																																																																												
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>14,126,630</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>6,996,954</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	14,126,630	一般財源	6,996,954	<p>【成果等】 ○千曲市民へ文化芸術のすばらしさを伝え大勢の方が感動し、千曲市誕生 20 周年祝いと文化芸術の機運を盛上げた。</p> <p>【今後の進め方】 ○千曲市の文化芸術推進につながる活動と市民交流の場となる活動を継続し千曲市民へ元気と感動等を届ける。 ○次回の千曲市誕生 30 周年のお祝いと文化芸術の機運を盛上げる。</p>																																																																	
財源内訳 (円)																																																																														
国庫支出金																																																																														
県支出金																																																																														
地方債																																																																														
その他	14,126,630																																																																													
一般財源	6,996,954																																																																													
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和 5 年度決算書記載ページ】 321 ページから 322 ページまで</p>																																																																														

基本目標 1 災害に強く安全で安心な暮らしができるまち

事業名	産業連携ネットワーク道路基盤整備事業	担当課名	道路河川課
-----	--------------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																																		
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">218,468,912</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>5,443,000</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>28,662,700</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>519,200</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>2,400,000</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td>157,909,583</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td>23,534,429</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table> <p>歴史文化財センター発注分 (委託料) 660,000円 (借上料) 519,200円</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>99,374,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>89,300,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>29,794,912</td> </tr> </table> <p>【会計区分】一般会計 【令和5年度決算書記載ページ】 289ページから292ページまで (歴史文化財センター発注分) 365ページから368ページまで</p>	決算額(円)		218,468,912		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	5,443,000	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料	28,662,700	使用料及び賃借料	519,200	工事請負費	2,400,000	原材料費		公有財産購入費	157,909,583	備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金	23,534,429	公課費		財源内訳(円)		国庫支出金	99,374,000	県支出金	0	地方債	89,300,000	その他	0	一般財源	29,794,912	<p>【事業目的】</p> <p>○人・モノ・文化を波及・循環させることを目的とする「産業連携ネットワーク道路構想」の実現を目指すための東西連携軸となる市の重要路線となる幹線道路の整備。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道一重山2号線整備事業 (L≒1.40km) 打沢屋代間の一重山を越えるルート of 早期事業化 (L≒1.39km) 市道打沢新道線整備事業 (L≒0.47km) <p>【実績】</p> <p>○令和4年度繰越事業【R5へ繰越】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道一重山2号線整備事業 用地取得 26件 (157,909,583円) 物件補償 6件 (23,534,429円) 補償調査業務委託 (924,000円) 建物等補償算定業務委託 (3,300,000円) 調整池検討設計業務委託 (12,589,500円) <p>○令和5年度事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 市道一重山2号線整備事業 整備効果検討 (4,235,000円) 補償調査業務委託 (495,000円) 補償算定業務委託 (475,200円) 代替水路設計業務委託 (495,000円) 登記資料作成 (429,000円) 畦畔・水路設置工事【R6へ繰越】(前払金:2,400,000円) ※埋蔵文化財発掘調査(歴史文化財センター発注分) 委託料 (660,000円) 借上料 (519,200円) 打沢屋代間の一重山を越えるルートの早期事業化(都)一重山線地形測量業務委託 市道打沢新道線整備事業(都)一重山線地形測量業務委託 (5,060,000円) <p>【成果等】</p> <p>○市道一重山2号線について、用地取得率では22,725㎡のうち11,303㎡で49.73%が取得済みとなった。</p> <p>○打沢屋代間の一重山を越えるルート、市道打沢新道線については、道路線形計画等に必要な地形測量を実施した。</p>
決算額(円)																																																			
218,468,912																																																			
節別内訳(円)																																																			
報酬																																																			
給料、職員手当等	5,443,000																																																		
報償費																																																			
旅費																																																			
需用費																																																			
役務費																																																			
委託料	28,662,700																																																		
使用料及び賃借料	519,200																																																		
工事請負費	2,400,000																																																		
原材料費																																																			
公有財産購入費	157,909,583																																																		
備品購入費																																																			
負担金、補助及び交付金																																																			
扶助費																																																			
補償、補填及び賠償金	23,534,429																																																		
公課費																																																			
財源内訳(円)																																																			
国庫支出金	99,374,000																																																		
県支出金	0																																																		
地方債	89,300,000																																																		
その他	0																																																		
一般財源	29,794,912																																																		

事業名	産業連携ネットワーク道路基盤整備事業	担当課名	道路河川課
-----	--------------------	------	-------

	<p>【今後の方向性】</p> <p>○市道一重山 2 号線については、令和 6 年度から内閣府所管の地方創生道整備推進交付金へ移行し、財源の確保に努める。</p> <p>令和 10 年度の完了を目指すとともに、事業費の縮減に努めながらも（仮称）屋代 スマート IC や周辺開発に影響が無いように事業の推進を図る。</p> <p>○打沢屋代間の一重山を越えるルートについては、関係機関（しなの鉄道、北陸新幹線等）と諸条件・課題の整理を実施し、ルート選定を進める。早期事業化に向け、期成同盟会と連携し、関係機関へ要望していく。</p> <p>○市道打沢新道線については、交通量調査を行い、概略設計を進め地元への説明等（線形案の選定）を進める。その後、国の交付金を財源に路線測量と実施設計を行う予定。</p>
--	---

基本目標 1 災害に強く安全で安心な暮らしができるまち

事業名	戸倉駅バリアフリー化事業	担当課名	総合政策課
-----	--------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等	
決算額 (円)	<p>【事業目的】 ○高齢者や障がい者、観光客など利用者の利便性の向上を図るため、令和4年度のエレベーター設置に続き、バリアフリートイレの新設を含む公衆トイレの大規模改修と、老朽化したこ線橋の美装化等を実施し、戸倉駅のバリアフリー化を推進する。</p> <p>【実績】 【公衆トイレ改修】 ○工期 R5. 11. 28～R6. 3. 26 ○工事内容 ・バリアフリートイレ（オストメイト対応）の新設 ・既存男女トイレの全面改修 ・手すりやベビーシートなどの設置 ・入口スロープの整備等</p> <p>【こ線橋美装化】 ○工期 R5. 6. 27～R6. 3. 2 ○工事内容 ・警告・誘導タイル張替、手すり取替 ・外壁塗装、外壁張替、屋根折板化（天窗設置） ・内壁全面張替、通路部塗装、階段部防滑化</p> <p>【成果等】 ○高齢者や障がい者、子育て世代や観光客など、多くの利用者にとっての利便性と移動の安全性を向上させることができた。 ○市内しなの鉄道4駅すべてにエレベーター、バリアフリートイレが整備できた。</p> <p>【今後の進め方】 ○市内のしなの鉄道駅のバリアフリー化は一定の成果を得たことから、今後は、より利用しやすい駅施設になるようしなの鉄道(株)と連携して取り組む。</p>	
84,575,468		
節別内訳 (円)		
報酬		
給料、職員手当等		1,632,900
報償費		
旅費		
需用費		1,870
役務費		
委託料		
使用料及び賃借料		
工事請負費		24,541,000
原材料費		
公有財産購入費		
備品購入費		
負担金、補助及び交付金		58,399,698
扶助費		
補償、補填及び賠償金		
公課費		
財源内訳 (円)		
国庫支出金	9,766,783	
県支出金		
地方債	58,300,000	
その他	12,500,000	
一般財源	4,008,685	
【会計区分】 一般会計		
【令和5年度決算書記載ページ】 135ページから136ページまで		

基本目標 1 災害に強く安全で安心な暮らしができるまち

事業名	デマンドタクシー実証運行事業	担当課名	総合政策課
-----	----------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">12,924,295</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>4,082,250</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>157,025</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>304,815</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>5,948,250</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>2,431,955</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		12,924,295		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	4,082,250	報償費	157,025	旅費		需用費	304,815	役務費		委託料	5,948,250	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	2,431,955	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 ○地域にふさわしい公共交通の充実と、高齢者等交通弱者の日常生活における移動手段の確保に向けて、市内3エリアにおいてデマンド型乗合タクシーの実証運行を実施する。</p> <p>【実績】 ○R4 年度 市地域公共交通活性化協議会に「フィーダー路線地域における新交通システムの導入可能性検討分科会」を設置し、検討を実施。全4回開催。 ○R5.6.7 市地域公共交通活性化協議会において、新交通システムとしてデマンド型乗合タクシーの実証運行を実施することが承認された。 ○R5.6.26 実証運行受託事業者選定のための公募型プロポーザルを実施し、受託候補事業者を決定した。 ○R5.7月以降 住民向け説明会(全4回)、市HP・循環バス車内での周知、市長記者会見、住民向け登録相談会(全5回)、市報9月号に記事掲載とあわせて総合交通マップ・時刻表の全戸配布等を実施した。 ○R5.8月以降 受託候補事業者との打ち合わせ・勉強会の開催、バス停標識等必要資機材の調達、長野運輸支局への必要書類等の提出等を行った。受託事業者と協定を締結した。 ○R5.9.25 市内3エリアにおいてデマンドタクシー実証運行事業を開始した。</p> <p>【成果等】 ○稲荷山・八幡エリア ・登録者 213 人 ・運行日数 97 日 ・利用回数 193 回 ○更級エリア ・登録者 141 人 ・運行日数 79 日 ・利用回数 134 回 ○上山田エリア ・登録者 155 人 ・運行日数 114 日 ・利用回数 267 回</p> <p>【今後の進め方】 ○事業及び利用方法等について、市民が必要に応じて適切に利用できるよう周知に努める。 ○実証運行の状況を把握し、評価・分析を行って、利用者にとってより利便性の高い事業となるよう改善を図る。 ○実証運行後の事業の継続可否について、利用実績や利用者・関係者等の意見、エリア毎の状況等を総合的に勘案し、市地域公共交通活性化協議会において協議する。</p>
決算額 (円)																																							
12,924,295																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	4,082,250																																						
報償費	157,025																																						
旅費																																							
需用費	304,815																																						
役務費																																							
委託料	5,948,250																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	2,431,955																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>7,064,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,860,295</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	7,064,000	一般財源	5,860,295																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他	7,064,000																																						
一般財源	5,860,295																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 135 ページから 136 ページまで</p>																																							

基本目標 1 災害に強く安全で安心な暮らしができるまち

事業名	長野電鉄屋代線跡地整備	担当課名	都市計画課
-----	-------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">72,598,800</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">3,265,800</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">649,000</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td style="text-align: right;">68,684,000</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		72,598,800		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	3,265,800	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料	649,000	使用料及び賃借料		工事請負費	68,684,000	原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 長野電鉄屋代線跡地の良好な都市基盤の整備を推進し、健康づくりや地域コミュニティの活性化を目指すと共に、千曲市自転車活用推進計画に掲げた自転車ネットワーク路線として、自転車歩行者専用道路として活用を図る。</p> <p>【実績】 ○令和5年度社会資本整備総合交付金事業 市道屋代中学校北線 自転車歩行者専用道整備 道路改良工 L=695m W=6.0m 契約額：68,684,000円</p> <p>○令和5年度 市道屋代中学校北線鉄道近接工事協議書作成業務委託 鉄道近接協議資料作成 一式 委託額：484,000円</p> <p>○長野電鉄屋代線跡地広場鳥瞰図作成業務 鳥瞰図作成 一式 委託額：165,000円</p> <p>【成果等】 工事区間 695mのうち、屋代中学校から北東に518mの区間については、9月11日から先行して供用開始することができた。 なお、11月1日(6:00~19:00)に交通量調査を行ったところ、208人が利用していた。ピークは7:30~8:00であり、屋代小中学校の児童生徒であった。その他、早朝と夕方は散歩等で利用していた。</p> <p>【今後の進め方】 ○第一期区間の残りの区間約L=430mについて、令和6年度に工事を実施し、早期の供用開始を目指す。</p> <p>○旧東屋代駅跡地の広場整備を行う。</p> <p>○第二期区間約L=1,300mについて、測量設計を行う。</p>
決算額 (円)																																							
72,598,800																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	3,265,800																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料	649,000																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費	68,684,000																																						
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">31,368,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td style="text-align: right;">23,100,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">18,130,800</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金	31,368,000	県支出金		地方債	23,100,000	その他		一般財源	18,130,800																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金	31,368,000																																						
県支出金																																							
地方債	23,100,000																																						
その他																																							
一般財源	18,130,800																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 299ページから300ページまで</p>																																							

基本目標 1 災害に強く安全で安心な暮らしができるまち

事業名	防災・減災対策に関するソフト事業	担当課名	危機管理防災課
-----	------------------	------	---------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">101,156,447</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>10,886,000</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>21,526,087</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>58,000</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>10,452,160</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>57,200,000</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>299,200</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>735,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		101,156,447		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	10,886,000	報償費		旅費		需用費	21,526,087	役務費	58,000	委託料	10,452,160	使用料及び賃借料		工事請負費	57,200,000	原材料費		公有財産購入費		備品購入費	299,200	負担金、補助及び交付金	735,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <p>○災害時の逃げ遅れゼロを目指し、適時適切な避難情報の発信・発令と確実な情報伝達、避難所機能の充実、より実践的な防災訓練の実施、防災・減災の啓発により、市民一人ひとりが主体的に行動する防災意識の高い社会の実現を目指す。</p> <p>【実績】</p> <p>○地区防災計画作成促進と自主防災組織の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 地区防災計画策定支援：16 地区策定済み 自主防災組織運営補助金：735,000 円 (59 団体) <p>○情報伝達手段の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル防災行政無線屋外子局 6 局増設 <p>○防災備蓄の整備と避難所での備蓄</p> <ul style="list-style-type: none"> アルミマット 200 枚、非常用生理用品 1200 枚、アルファ米 40 箱 (2000 食分)、レトルト食 30 箱 (1500 食分)、保存飲料水 130 箱 (3120 本)、簡易トイレ 38 基 小中学校等 15 施設、保育園 11 施設、市内防災備蓄倉庫 13 箇所 <p>○避難所開設運営体制の構築と訓練の実施</p> <p>○総合防災訓練の実施による意識の向上</p> <p>○出前講座の実施による防災意識の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> 出前講座：12 回 (約 400 人) <p>【成果等】</p> <p>○市民一人ひとりの防災意識の向上と各地区の防災体制の整備・強化</p> <p>○市職員の意識向上と防災体制の強化</p> <p>【今後の進め方】</p> <p>○自助・共助・公助の役割分担の下、「自らの命は自らが守る」、「自らのまちは自らが守る」ことを基本に、地域防災力を向上させるための取組みを推進する。また、共助の体制再構築に向け、地区防災計画を全地区で策定できるよう、必要な支援を行う。</p>
決算額 (円)																																							
101,156,447																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	10,886,000																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費	21,526,087																																						
役務費	58,000																																						
委託料	10,452,160																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費	57,200,000																																						
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費	299,200																																						
負担金、補助及び交付金	735,000																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>57,200,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>43,956,447</td> </tr> </table> <p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和 5 年度決算書記載ページ】 123 ページから 124 ページまで</p>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債	57,200,000	その他		一般財源	43,956,447																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債	57,200,000																																						
その他																																							
一般財源	43,956,447																																						

基本目標 1 災害に強く安全で安心な暮らしができるまち

事業名	屋代地区スマートインターチェンジ整備事業	担当課名	道路河川課
-----	----------------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>30,865,186</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>374,605</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>5,443,000</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>263,880</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>317,801</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>24,462,800</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>3,100</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)			30,865,186	節別内訳 (円)		報酬	374,605	給料、職員手当等	5,443,000	報償費		旅費	263,880	需用費	317,801	役務費		委託料	24,462,800	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	3,100	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 産業促進、住民生活の利便性向上、渋滞抑制、観光促進などの地域活性化や防災支援、救命医療支援などの整備効果が期待される（仮称）屋代スマート IC の新設を促進する。 <p>【実績】</p> <p>○委託業務（詳細は下表のとおり）</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度屋代地区スマート IC 交通量推計修正業務委託（R4 繰越分：2,453,000 円） ：国・NEXCO 等との協議に伴う最新交通量データへの修正 令和4年度屋代地区スマート IC 予備設計修正業務委託（R4 繰越分：2,970,000 円） ：国・NEXCO 等との協議に伴うコスト縮減等の設計修正 令和4年度屋代地区スマート IC 交差点予備設計他修正業務委託（R5 予算分：7,799,000 円） ：国・NEXCO 等との協議に伴うスマート IC 内外の交差点の修正等 令和4年度屋代地区スマート IC 準備会・地区協議会支援業務委託（R5 予算分：2,080,000 円） ：（仮称）屋代スマート IC 準備会及び地区協議会における資料作成・調整支援 令和5年度（仮称）屋代地区スマート IC 関連・水路施設測量設計業務委託（6,600,000 円） ：スマート IC 等で分断される農業用水路の付替え計画策定のための測量・設計。 <p>○スマート IC 関係機関との協議</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係機関との協議（随時） 関係機関：関東地方整備局 長野国道事務所 NEXCO 東日本 関東支社 <p>○（仮称）屋代スマート IC 地区協議会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施計画書の策定等 第1回 地区協議会（R5.7.21） 実施計画書、連結許可申請書を国土交通省へ提出（R5.7.25） <p>○新規事業化の決定</p> <ul style="list-style-type: none"> 国から新規事業化決定の発表（R5.9.8） 地元説明会（R5.9.20）、地権者説明会（R5.9.27） 連結許可書伝達式開催（R5.9.29）
決算額 (円)																																							
	30,865,186																																						
節別内訳 (円)																																							
報酬	374,605																																						
給料、職員手当等	5,443,000																																						
報償費																																							
旅費	263,880																																						
需用費	317,801																																						
役務費																																							
委託料	24,462,800																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	3,100																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>30,865,186</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	30,865,186																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	30,865,186																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 303 ページから 306 ページまで</p>																																							

事業名	屋代地区スマートインターチェンジ整備事業	担当課名	道路河川課
-----	----------------------	------	-------

	<p>○要望活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省・財務省・地元国会議員 <p>【成果等】</p> <p>・令和5年9月8日に（仮称）屋代スマートインターチェンジの事業化が決定したことで、地元関係者への説明会の開催及び市内全域に市報やホームページ等で事業の周知を図ることができた。</p> <p>【今後の進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・速やかに整備が図られるよう、ネクスコ東日本等の関係機関と協議・調整を進める。 ・長野県内の埋蔵文化財の発掘調査において、リニア・防災施設工事（千曲川の遊水地等）で対象が急拡大し人員不足が生じたことの影響により、各地で事業の遅れが生じている。 ・対応として、新規職員の採用や長野県との連携、民間調査会社の活用について歴史文化財センターと協議・検討を進めていく。
--	---

基本目標 1 災害に強く安全で安心な暮らしができるまち

事業名	空き家対策推進事業	担当課名	建築課
-----	-----------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>17,115,650</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>5,443,000</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>34,650</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>77,000</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>11,561,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)			17,115,650	節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	5,443,000	報償費	34,650	旅費		需用費		役務費		委託料	77,000	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	11,561,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <p>○「千曲市空き家等対策計画」に基づき、管理不全な空き家の発生抑制、適正管理の促進等の対策を計画的に推進する。</p> <p>【実績】</p> <p>○専門家団体 6 団体と協定を結び各種施策の実施に協力いただける体制を構築した。</p> <p>○納税通知書に補助制度等のチラシを同封し周知した。</p> <p>○近隣住民等からの苦情対応 129 件</p> <p>○専門家団体との協定に基づく無料相談会 (2 回実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談数 第1回 3件 第2回 2件 <p>○各補助事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「千曲市空き家等解体・跡地利活用促進事業補助金交付要綱」に基づく補助事業。 <ul style="list-style-type: none"> ・特定空家等 1 件 ・耐震性のない空き家 10 件 ◆「千曲市移住定住者空き家バンクリフォーム補助金交付要綱」に基づく補助事業。 <ul style="list-style-type: none"> ・リフォーム 2 件 ・家財処分 0 件 ◆「千曲市在住者空き家バンクリフォーム補助金交付要綱」に基づく補助事業。 <ul style="list-style-type: none"> ・リフォーム 1 件 ・家財処分 2 件 ◆「千曲市空き家バンク事業実施要綱」に基づく事業 <ul style="list-style-type: none"> ・空き家バンク登録物件数 11 件 (累計 92 件) ・契約成立物件数 5 件 (累計 50 件) ・取り下げ等物件数 3 件 (累計 25 件) <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無料相談により所有者の問題を解決に導くことができた。 ・解体補助により危険な空き家などを減らすことができた。 ・空き家バンクの登録が毎年一定数あり定着してきており、売買による空き家の解消につながった。 <p>【今後の進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家においては、財産権や所有権に基づき所有者が管理することが基本であることから、所有者が自己解決できるよう、専門家団体との更なる連携や相談会、情報提供、補助による支援体制等の充実を図っていく。 ・相続放棄などにより放置された空き家については、状況に応じて財産管理人等の選任の申立を進める検討をしていく。
決算額 (円)																																							
	17,115,650																																						
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	5,443,000																																						
報償費	34,650																																						
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料	77,000																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	11,561,000																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>1,086,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>16,029,650</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金	1,086,000	県支出金		地方債		その他		一般財源	16,029,650																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金	1,086,000																																						
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	16,029,650																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和 5 年度決算書記載ページ】 307 ページから 308 ページまで</p>																																							

基本目標 1 災害に強く安全で安心な暮らしができるまち

事業名	地域防災拠点・道の駅整備事業	担当課名	公民共創推進室
-----	----------------	------	---------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td style="width: 80%;"></td> <td style="text-align: right;">5,488,900</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">5,443,000</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">45,900</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)			5,488,900	節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	5,443,000	報償費		旅費	45,900	需用費		役務費		委託料	0	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 地域防災拠点・道の駅整備の方針、設置施設、設置場所、設置時期等について各課連携して検討を行い、第三次千曲市総合計画・千曲市復興計画に基づき、地域防災拠点・道の駅整備について検討を進めるため。</p> <p>【実績】 ○調査 R6.3 サウンディング調査結果公表</p> <p>○視察研修 ※すべて公用車利用 R5.4 上田市 道と川の駅 R5.7 山梨県北杜市 トイレトレーラー R5.7 安曇野市 防災広場 R5.9 佐久市 道の駅ヘルシーテラス佐久南 R5.11 栃木県⇒茨城県 道の駅もてぎ、道の駅ましこ⇒道の駅グランテラス筑西、道の駅常総 R5.11 群馬県 道の駅川場田園プラザ、ららん藤岡 R6.1 道の駅まえばし赤城</p> <p>○委託 R5.11～R6.9 「地域防災拠点・道の駅基本構想」策定業務委託（令和6年度支払い）</p> <p>【成果等】 ○サウンディング調査 サウンディング項目： ① 防災、情報発信及び地域振興の場として安全で賑わいの場となるアイデア提案 ② 運営をしていくためのアイデア提案 ・今回のサウンディングにより、千曲市の「道の駅」を整備した場合の採算性や集客のアイデア、管理運営の手法、独立採算の可能性など様々な意見や提案をもらった。 ・サウンディング結果を踏まえ、基本構想等の検討を進める。 ・一方、現時点では、施設整備後の管理運営に関する者のサウンディングへの関心が少ないため、公民共創による「千曲市地域防災拠点・道の駅（地域振興施設）」の整備を目指し、事業スキームを決定する際に、再度サウンディング型市場調査を実施する。</p>
決算額 (円)																																							
	5,488,900																																						
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	5,443,000																																						
報償費																																							
旅費	45,900																																						
需用費																																							
役務費																																							
委託料	0																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">5,488,900</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	5,488,900																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	5,488,900																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 131 ページから 134 ページまで</p>																																							

事業名	地域防災拠点・道の駅整備事業	担当課名	公民共創推進室
-----	----------------	------	---------

	<p>○視察 先進事例を見学・担当者へのヒアリングを行い、防災面・運営面・商業面を学んだことから、それらを活かした施設建設を行う。</p> <p>【今後の進め方】</p> <p>○令和6年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月までに：基本構想を策定 ・9月～ ：基本構想を元に基本計画策定委託業務発注 <p>○令和7年度以降</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設手法について調査（PFI等官民連携） ・地域防災拠点・道の駅整備の在り方について方向性、規模及び場所を概ね決定 ・防災・農林等部署を交えた地域防災拠点・道の駅整備について先進地等の視察・研究 ・交通量調査（休日等）の実施、将来交通量（坂城更埴バイパス等開通後等）を把握 ・農振除外に関する調整 ・埋蔵文化財調査準備
--	---

基本目標2 千曲っ子が元気に育つ生涯学びのまち

事業名	令和5年度千曲市立五加小学校教室棟増築事業	担当課名	教育総務課
-----	-----------------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15,688,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,721,500</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>402,600</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>12,563,900</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)			15,688,000	節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	2,721,500	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料	402,600	使用料及び賃借料		工事請負費	12,563,900	原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 五加小学校は、学校区内の児童数が増加傾向にあり、現在、保有している普通教室全てを使用している状況である。今後、各年度の学級編成により教室数の不足が見込まれることから、令和5年度から教室棟の増築工事を実施。</p> <p>【実績】 ○鉄骨造2階建て 延床面積 496.14 m² (1階2教室、2階2教室、計4教室)</p> <p>○工事期間 令和5年9月～令和6年5月 (令和6年 債務負担行為設定済)</p> <p>○契約内容 建築主体工事 機械設備工事 電気設備工事 工事監理委託</p> <p>【成果等】 教室棟の完成により、各年度の学級編成における教室の不足が解消され、今後児童数の増減により、様々な学年が利用する事を予定している。</p> <p>【今後の進め方】 教室棟工事の完成については、令和6年5月を予定しており、安全で快適な学習環境を整えるために、一日も早い完成を目指して事業を遂行する。</p>
決算額 (円)																																							
	15,688,000																																						
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,721,500																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料	402,600																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費	12,563,900																																						
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>12,612,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,076,000</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金	12,612,000	県支出金		地方債		その他		一般財源	3,076,000																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金	12,612,000																																						
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	3,076,000																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 329ページから330ページまで</p>																																							

基本目標2 千曲っ子が元気に育つ生涯学びのまち

事業名	保育所 ICT 導入事業	担当課名	保育課
-----	--------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">27,720,550</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,721,500</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>9,722,690</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>448,250</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,723,500</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>1,335,510</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>9,769,100</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		27,720,550		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	2,721,500	報償費		旅費		需用費	9,722,690	役務費	448,250	委託料	3,723,500	使用料及び賃借料	1,335,510	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費	9,769,100	負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 スマートフォンとアプリを活用し、保護者の利便性向上と保育士の負担軽減及び保育の質の向上を図る。</p> <p>【実績】 デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、市立保育園全11園のシステム導入に必要なものを整備して令和5年10月から運用を開始した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末機 (115 台) 5,426,840 円 ・保育 ICT システム導入業務委託 110,000 円 ・無線環境整備委託費 更埴地区 1,853,500 円 ・無線環境整備委託費 戸倉・上山田地区 1,760,000 円 ・CoDMON (コドモン) アプリ利用料6ヶ月分 1,089,000 円 (令和5年度は登降園打刻、欠席・お迎え連絡、お知らせ一斉配信を実施) ・ノート型パソコン (83 台) 9,769,100 円 <p>【成果等】 運用開始後、全保護者にアンケート調査をした結果、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出欠等の連絡授受の負担軽減 ・登降園の情報共有 ・お知らせの一斉配信 <p>について回答した約90%の保護者が「便利になった・やや便利になった」と答えた。</p> <p>全保育園に導入効果のアンケート調査をした結果、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出欠の確認が容易であり電話対応が減少した ・確実な情報共有ができる ・印刷負担が減少してペーパーレスになった <p>など、大半の保育士から一定の効果があるとの回答を得た。</p> <p>【今後の進め方】 各保育園から新たな機能の追加(保育帳票・写真販売など)を望む声があるため、各方面と検討する。</p>
決算額 (円)																																							
27,720,550																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,721,500																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費	9,722,690																																						
役務費	448,250																																						
委託料	3,723,500																																						
使用料及び賃借料	1,335,510																																						
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費	9,769,100																																						
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>12,499,525</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>15,221,025</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金	12,499,525	県支出金		地方債		その他		一般財源	15,221,025																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金	12,499,525																																						
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	15,221,025																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 203ページから206ページまで</p>																																							

基本目標2 千曲っ子が元気に育つ生涯学びのまち

事業名	地域クラブ活動体制整備事業	担当課名	教育総務課
-----	---------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">16,280,885</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>1,977,405</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>4,718,172</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>7,077,350</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>600,658</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>827,750</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>796,450</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>283,100</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		16,280,885		節別内訳(円)		報酬	1,977,405	給料、職員手当等	4,718,172	報償費	7,077,350	旅費		需用費	600,658	役務費		委託料	827,750	使用料及び賃借料	796,450	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	283,100	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年9月に文部科学省より「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」が示され、令和5年度以降、休日部活動の段階的な地域移行を図ることとされた。 千曲市教育委員会・坂城町教育委員会では、中学校部活動の円滑な地域移行を実現するために、「千曲坂城クラブ」を設立。 このクラブは、中学校部活動に代わる「新たなスポーツ・文化芸術環境を構築する」ことを目指しており、令和5年度より主に休日のクラブ活動の運営を行っている。 <p>【実績】</p> <p>(千曲坂城クラブの概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> 15の専門部(運動部:12、文化部:3) クラブ会員数(生徒):922名 指導者登録数:178名 <p>(主な活動内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各専門部で原則月1回以上休日にクラブ活動を実施 <ul style="list-style-type: none"> ※可能な専門部は平日クラブ活動の試行実施 運営委員会(4回)、専門部事務局会(2回)、総会 オンラインによる指導者研修会(7回) クラブだよりの発行(12回)、ホームページの運営 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各専門部で活動の回数(休日・平日)に差はあるが、充実した活動ができた。 平日移行プロジェクトチームの答申により、今後の見通しが明確となった。 他自治体と比較して先行的に活動を始めたこと、また、市町が連携してクラブを設立したことから、全国的にも注目されており、報道や視察、問い合わせが多い。 <p>【今後の進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導者謝金等の事業費が増大していくが、保護者の負担を少しでも軽減し、スポーツ・文化芸術活動をすべての子どもたちに保障し、持続可能なクラブとしていくために、クラブ運営のための安定的な財源確保が必要となる <ul style="list-style-type: none"> ※年会費、国・県の補助金、寄付金、賛助会費の充実
決算額(円)																																							
16,280,885																																							
節別内訳(円)																																							
報酬	1,977,405																																						
給料、職員手当等	4,718,172																																						
報償費	7,077,350																																						
旅費																																							
需用費	600,658																																						
役務費																																							
委託料	827,750																																						
使用料及び賃借料	796,450																																						
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	283,100																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>5,296,269</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>(年会費)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,028,400</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(坂城町)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,403,024</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>7,553,192</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金	5,296,269	地方債			(年会費)	その他	2,028,400		(坂城町)		1,403,024	一般財源	7,553,192																					
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金	5,296,269																																						
地方債																																							
	(年会費)																																						
その他	2,028,400																																						
	(坂城町)																																						
	1,403,024																																						
一般財源	7,553,192																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 335ページから338ページまで</p>																																							

基本目標2 千曲っ子が元気に育つ生涯学びのまち

事業名	乳幼児定期予防接種予診票デジタル化事業	担当課名	健康推進課
-----	---------------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">6,711,284</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,088,600</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>55,359</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>198,925</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>5,063,300</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>305,100</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		6,711,284		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	1,088,600	報償費		旅費		需用費	55,359	役務費	198,925	委託料	5,063,300	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	305,100	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 妊娠から出産・子育てを支援する母子健康手帳アプリ『母子モ』を活用して、予防接種の予診票と接種記録をデジタル化することで、保護者の予防接種スケジュール管理や予診票記入の手間・医療機関、自治体の手間を削減するとともに、接種時期や接種間隔をシステムで自動制御することにより、簡単・便利で安心・安全な予防接種を実現する。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年1月から運用開始し、R6.3.31時点で母子モの登録者数2,720人中、デジタル予診票利用者数は212人。 デジタル予診票を利用できる医療機関はR6.3.31時点で2カ所。 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者のアンケート調査では、52.7%が「満足できる」、30%が「少し満足できる」で、「あまり満足しない」「満足しない」を選択した利用者はいなかった。 また、医療機関従業員のアンケート調査では、「とても良かった」「良かった」が62.5%「どちらともいえない」が37.5%で「あまり良くなかった」「良くなかった」を選択した人はいなかったことから、概ね好評と思われる。 <p>【今後の進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度中に利用できる医療機関が2カ所加わる。 引き続き、保護者に利用を推進していく。
決算額(円)																																							
6,711,284																																							
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,088,600																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費	55,359																																						
役務費	198,925																																						
委託料	5,063,300																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	305,100																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>2,811,342</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,899,942</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金	2,811,342	県支出金		地方債		その他		一般財源	3,899,942																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金	2,811,342																																						
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	3,899,942																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 221ページから222ページまで</p>																																							

基本目標2 千曲っ子が元気に育つ生涯学びのまち

事業名	産後ケア事業	担当課名	健康推進課
-----	--------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">5,919,991</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">2,721,500</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">4,391</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">25,000</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">3,169,100</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)			5,919,991	節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	2,721,500	報償費		旅費		需用費	4,391	役務費	25,000	委託料	3,169,100	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 出産後の母親の心理的な安定を促進し、健やかに育児ができるよう、令和5年度より宿泊型を追加し実施した。</p> <p>【実績】 利用回数は、訪問型・通所型・宿泊型を通算して合計7回まで利用可能。宿泊型の利用は39人であった。</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>・令和5年度申請者数</td> <td style="text-align: right;">115人</td> </tr> <tr> <td>・訪問型利用者数（重複あり）</td> <td style="text-align: right;">29人</td> </tr> <tr> <td>・通所型（4時間）利用者数（重複あり）</td> <td style="text-align: right;">115人</td> </tr> <tr> <td>・通所型（8時間）利用者数（重複あり）</td> <td style="text-align: right;">17人</td> </tr> <tr> <td>・宿泊型利用者数（重複あり）</td> <td style="text-align: right;">16人</td> </tr> </table> <p>・申請理由</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td>乳房ケアに不安がある</td> <td style="text-align: right;">70人</td> </tr> <tr> <td>沐浴や授乳等育児に対する不安がある</td> <td style="text-align: right;">65人</td> </tr> <tr> <td>休養や栄養管理、その他日常生活に不安がある</td> <td style="text-align: right;">18人</td> </tr> <tr> <td>出産後の体の回復や健康に不安がある</td> <td style="text-align: right;">11人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">2人</td> </tr> </table> <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊型を追加したことにより、産後ケアの選択肢を増やすことができ、昨年度より延べ人数が67人増加した。 ・宿泊型を利用した16人中、10人が退院日より利用しており、サポート不足や授乳・育児不安への手技習得や産婦の身体回復が行え、産後直ぐにケアが必要な母親へ早期に産後ケアを利用できる体制が整えられた。 ・入院中に母子分離期間があった場合や、児の入院期間が延長した場合等、宿泊型の利用で、母親の育児技術習得が行えた。 <p>【今後の進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続的に支援が必要な母子について、こども未来課、福祉課等と情報共有し、必要な支援へつないでいく。 ・こども家庭センターとして、妊娠中より切れ目のない支援を行うため、特定妊婦にサポートプランを作成し、産後ケア等の利用を勧めていく。 ・令和6年度より長野県助産師会と契約をしたため、助産師会と契約している助産所で産後ケアの利用が可能となった。県内において里帰り先で母親が産後ケアを利用できる体制を整えた。 	・令和5年度申請者数	115人	・訪問型利用者数（重複あり）	29人	・通所型（4時間）利用者数（重複あり）	115人	・通所型（8時間）利用者数（重複あり）	17人	・宿泊型利用者数（重複あり）	16人	乳房ケアに不安がある	70人	沐浴や授乳等育児に対する不安がある	65人	休養や栄養管理、その他日常生活に不安がある	18人	出産後の体の回復や健康に不安がある	11人	その他	2人
決算額 (円)																																																											
	5,919,991																																																										
節別内訳 (円)																																																											
報酬																																																											
給料、職員手当等	2,721,500																																																										
報償費																																																											
旅費																																																											
需用費	4,391																																																										
役務費	25,000																																																										
委託料	3,169,100																																																										
使用料及び賃借料																																																											
工事請負費																																																											
原材料費																																																											
公有財産購入費																																																											
備品購入費																																																											
負担金、補助及び交付金																																																											
扶助費																																																											
補償、補填及び賠償金																																																											
公課費																																																											
・令和5年度申請者数	115人																																																										
・訪問型利用者数（重複あり）	29人																																																										
・通所型（4時間）利用者数（重複あり）	115人																																																										
・通所型（8時間）利用者数（重複あり）	17人																																																										
・宿泊型利用者数（重複あり）	16人																																																										
乳房ケアに不安がある	70人																																																										
沐浴や授乳等育児に対する不安がある	65人																																																										
休養や栄養管理、その他日常生活に不安がある	18人																																																										
出産後の体の回復や健康に不安がある	11人																																																										
その他	2人																																																										
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">2,191,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">3,728,991</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金	2,191,000	県支出金		地方債		その他		一般財源	3,728,991																																															
財源内訳 (円)																																																											
国庫支出金	2,191,000																																																										
県支出金																																																											
地方債																																																											
その他																																																											
一般財源	3,728,991																																																										
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 225ページから226ページまで</p>																																																											

基本目標2 千曲っ子が元気に育つ生涯学びのまち

事業名	保育所施設整備事業（屋代保育園整備事業）	担当課名	保育課
-----	----------------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">520,716,009</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,721,500</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>382,140,000</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td>110,364,781</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td>25,489,728</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		520,716,009		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	2,721,500	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費	382,140,000	原材料費		公有財産購入費	110,364,781	備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金	25,489,728	公課費		<p>【事業目的】 昭和45年に建設された屋代保育園は、老朽化と耐震強度が不足しているため、早期に改築を行う必要がある。</p> <p>【実績】 令和4年度に作成した実施設計に基づき、建設工事に着手した。 令和5年度 屋代保育園建設事業 <ul style="list-style-type: none"> 建築主体工事 323,400,000円（前払い）/813,571,000円 機械設備工事 33,000,000円（前払い）/132,000,000円 電気設備工事 25,740,000円（前払い）/103,389,000円 監理業務委託 0円/15,895,000円 ※以上について未払い分は物価スライドや増工の見込みを含め、令和6年度予算の債務負担に計上した。 <ul style="list-style-type: none"> 園舎建設用地購入費 110,364,781円 ※現年度分 83,470,216円 繰越分 26,894,565円 補償費 25,489,728円 ※現年度分 9,301,227円 繰越分 16,188,501円 </p> <p>【成果等】 <ul style="list-style-type: none"> 入札・契約を経て、各工事・監理にそれぞれ着工・着手した。 園舎建設の用地取得・補償は完了した。 </p> <p>【今後の進め方】 <ul style="list-style-type: none"> 進捗状況の情報を発信しながら、関係者・近隣者に配慮していく。 令和7年4月中の開園を目指す。 旧園舎の解体と跡地利用を検討する。 </p>
決算額(円)																																							
520,716,009																																							
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,721,500																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費	382,140,000																																						
原材料費																																							
公有財産購入費	110,364,781																																						
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金	25,489,728																																						
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>191,000,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>329,716,009</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債	191,000,000	その他		一般財源	329,716,009																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債	191,000,000																																						
その他																																							
一般財源	329,716,009																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 207ページから208ページまで</p>																																							

基本目標2 千曲っ子が元気に育つ生涯学びのまち

事業名	保育所施設整備事業（桑原保育園耐震改修事業）	担当課名	保育課
-----	------------------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>88,466,900</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,632,900</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,850,000</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>82,984,000</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)			88,466,900	節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	1,632,900	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料	3,850,000	使用料及び賃借料		工事請負費	82,984,000	原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 昭和51年に建設された桑原保育園は、耐震強度が未達成なため、早急に耐震改修工事を行う必要がある。</p> <p>【実績】 令和4年度に作成した実施設計に基づき、耐震工事を行った。 ・桑原保育園耐震改修工事 82,984,000円 ・桑原保育園耐震改修工事 監理業務委託 3,850,000円</p> <p>【成果等】 ・耐震工事により建物の躯体が健全化されたため、目標使用年数を延ばすことができた。 ・仮園舎からの引っ越し作業も円滑に進み、安心・安全な園舎で卒園式を迎えることができた。</p> <p>【今後の進め方】 改築するまでの目標使用年数を維持するため、千曲市公共施設個別施設計画に基づき、要所で躯体以外の内装・設備等の機能維持・回復を目的とした「中規模改修」「長寿命化改修」を行う。</p>
決算額 (円)																																							
	88,466,900																																						
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,632,900																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料	3,850,000																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費	82,984,000																																						
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>86,800,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,666,900</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債	86,800,000	その他		一般財源	1,666,900																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債	86,800,000																																						
その他																																							
一般財源	1,666,900																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 207ページから208ページまで</p>																																							

基本目標2 千曲っ子が元気に育つ生涯学びのまち

事業名	保育所施設整備事業（戸倉保育園整備事業）	担当課名	保育課
-----	----------------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3,205,150</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,088,600</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>116,550</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>2,000,000</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			3,205,150	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	1,088,600	報償費	116,550	旅費		需用費		役務費		委託料	2,000,000	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 昭和51年に建設された戸倉保育園は、老朽化と耐震強度が不足しているため、早期に改築を行う必要がある。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 戸倉保育園基本計画策定支援業務委託 2,000,000円 基本計画検討委員会委員謝礼 116,550円 (支払い対象委員13/15名、日当3,150円、37出席分) 視察(令和5年6月5日) 上山田保育園、あんずの里保育園の視察 第4回検討委員会(令和5年8月24日) 踏まえるべき視点や基準、実現すべき保育の考え方 第5回検討委員会(令和5年10月30日) 諸室と条件、整備の具体的イメージ 第6回検討委員会(令和5年12月20日) 基本計画の素案の検討 パブリックコメント(令和6年1月24日～2月22日) ※ご意見はありませんでした。 第7回検討委員会(令和6年3月13日) 基本計画の最終案の確認 <p>【成果等】 令和4・5年の2カ年にわたり検討委員会を開催し、改築に満たすべき条件や実現すべき内容を定めた「戸倉保育園基本計画」の策定が完了した。</p> <p>【今後の進め方】 策定した「戸倉保育園基本計画」に基づき、以下のとおり進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度 新園舎改築・旧園舎解体・仮設園舎設置の実施設計の入札、仮設園舎設置の候補地選定 令和7年度 実施設計の着手・完成 令和8年度 仮設園舎の設置、旧園舎解体及び新園舎建築の着工 令和9年度 新園舎の完成、仮設園舎の解体
決算額(円)																																							
	3,205,150																																						
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,088,600																																						
報償費	116,550																																						
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料	2,000,000																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,205,150</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	3,205,150																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	3,205,150																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 205ページから206ページまで</p>																																							

基本目標2 千曲っ子が元気に育つ生涯学びのまち

事業名	私立保育所施設整備事業	担当課名	保育課
-----	-------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">174,919,300</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>544,300</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>174,375,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		174,919,300		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	544,300	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	174,375,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 私立保育園（満照寺保育園）の改築にともなう整備費補助を行い、保育園の受け入れ可能人数を拡大し、保育需要に対応していく。</p> <p>【実績】 私立保育所整備費補助金 174,375,000円 （うち就学前教育・保育施設整備交付金 155,001,000円）</p> <p>設置主体：社会福祉法人 満照寺福祉会 満照寺保育園 R5 事業費 342,004,328円</p> <p>(参考) R4～R5 総事業費 372,670,000円 （内訳）・園舎建設工事費 362,450,000円 ・実施設計監理業務委託料 10,220,000円 （財源内訳） ・国庫負担 165,339,000円 ・市負担 20,666,000円 ・園負担 186,665,000円 ※交付基準額に対する負担割合は、国2/3、市1/12、事業者1/4です。</p> <p>【成果等】 新園舎が完成したことにより定員が60人から80人に増え（下表参照）、保育の受け皿の拡大が図られた。令和5年12月18日から新園舎での保育が開始となり、旧園舎の解体は6年3月末までに完了。</p> <p>(定員の増減比較)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>0</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>整備前</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>15</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>整備後</td> <td>5</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>比較</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>5</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>+20</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の進め方】 引き続き、3歳未満児の保育の需要に対応した受け皿確保に努めていく。</p>	年齢	0	1	2	3	4	5	計	整備前	5	5	10	12	13	15	60	整備後	5	15	15	15	15	15	80	比較	0	10	5	3	2	0	+20
決算額(円)																																																																							
174,919,300																																																																							
節別内訳(円)																																																																							
報酬																																																																							
給料、職員手当等	544,300																																																																						
報償費																																																																							
旅費																																																																							
需用費																																																																							
役務費																																																																							
委託料																																																																							
使用料及び賃借料																																																																							
工事請負費																																																																							
原材料費																																																																							
公有財産購入費																																																																							
備品購入費																																																																							
負担金、補助及び交付金	174,375,000																																																																						
扶助費																																																																							
補償、補填及び賠償金																																																																							
公課費																																																																							
年齢	0	1	2	3	4	5	計																																																																
整備前	5	5	10	12	13	15	60																																																																
整備後	5	15	15	15	15	15	80																																																																
比較	0	10	5	3	2	0	+20																																																																
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>155,001,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>19,918,300</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金	155,001,000	県支出金		地方債		その他		一般財源	19,918,300																																																											
財源内訳(円)																																																																							
国庫支出金	155,001,000																																																																						
県支出金																																																																							
地方債																																																																							
その他																																																																							
一般財源	19,918,300																																																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 207ページから208ページまで</p>																																																																							

基本目標2 千曲っ子が元気に育つ生涯学びのまち

事業名	私立保育所等保育士加配支援事業	担当課名	保育課
-----	-----------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">6,112,300</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">544,300</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">5,568,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		6,112,300		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	544,300	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	5,568,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 私立保育所等が0～1歳児の保育を実施するうえで、法令で定められている配置基準以上に保育士を加配している場合に、加配保育士に係る人件費に対して補助を実施し、安全で質の高い保育の確保を図る。</p> <p>(補助要件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・0歳児は、3：1を上回って加配保育士を配置した場合。 ・1歳児は、6：1⇒4：1にするために加配保育士を配置した場合。 <p>【実績】 補助金額 5,568,000円 (内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満照寺保育園 960,000円 (0歳児：1か月分、1歳児：4か月分) ・あかね保育園 2,304,000円 (1歳児：12か月分) ・あかね北保育園 2,304,000円 (1歳児：12か月分) <p>【成果等】 保育士不足のなか、私立保育所の0・1歳児の保育において、配置基準以上に保育士を加配していただき、安全で質の高い保育の確保を図ることができた。</p> <p>【今後の進め方】 私立保育所には、引き続き配置基準以上の保育士の確保をお願いし、園児や保護者が安心して保育園に通える環境整備に努めていく。</p>
決算額 (円)																																							
6,112,300																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	544,300																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	5,568,000																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td style="text-align: right;">2,784,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">3,328,300</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金	2,784,000	地方債		その他		一般財源	3,328,300																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金	2,784,000																																						
地方債																																							
その他																																							
一般財源	3,328,300																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 207ページから208ページまで</p>																																							

基本目標2 千曲っ子が元気に育つ生涯学びのまち

事業名	子どもの福祉医療費給付金	担当課名	健康推進課
-----	--------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																																				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">435,740,728</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>13,063,200</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>70,490</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>25,202,849</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>424,600</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td>396,120,519</td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>貸付金</td> <td>859,070</td> </tr> </table>	決算額(円)		435,740,728		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	13,063,200	報償費		旅費		需用費	70,490	役務費	25,202,849	委託料	424,600	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費	396,120,519	補償、補填及び賠償金		公課費		貸付金	859,070	<p>【事業目的】 子どもの健やかな成長と子育て世帯の経済的な負担軽減を目的として、子どもの医療費助成を行っている。 1 医療機関あたり、通院、入院、調剤それぞれ、窓口で1か月上限500円を支払うことで、医療を受けることができる(現物給付方式)。 令和5年4月から、受給対象年齢を15歳後の3月31日までから、18歳後の3月31日までに拡大し、より一層子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。</p> <p>【実績】</p> <table> <tr> <td></td> <td>R4年度末</td> <td>R5年度末</td> </tr> <tr> <td>対象者：</td> <td>6,864人 (内、15歳～18歳)</td> <td>8,074人 1,813人</td> </tr> <tr> <td>給付件数：</td> <td>75,387件</td> <td>103,939件</td> </tr> <tr> <td>給付額：</td> <td>128,383,723円</td> <td>172,642,958円</td> </tr> </table> <p>窓口での自己負担額は、1レセプトにつき上限500円。</p> <p>※ 決算額は福祉医療費給付金全体の額</p> <p>【成果等】 対象世帯の家計における医療費の負担を軽減した。</p> <p>【今後の進め方】 更なる医療費の負担軽減を行うために、窓口での無料化を検討していきたい。</p>		R4年度末	R5年度末	対象者：	6,864人 (内、15歳～18歳)	8,074人 1,813人	給付件数：	75,387件	103,939件	給付額：	128,383,723円	172,642,958円
決算額(円)																																																					
435,740,728																																																					
節別内訳(円)																																																					
報酬																																																					
給料、職員手当等	13,063,200																																																				
報償費																																																					
旅費																																																					
需用費	70,490																																																				
役務費	25,202,849																																																				
委託料	424,600																																																				
使用料及び賃借料																																																					
工事請負費																																																					
原材料費																																																					
公有財産購入費																																																					
備品購入費																																																					
負担金、補助及び交付金																																																					
扶助費	396,120,519																																																				
補償、補填及び賠償金																																																					
公課費																																																					
貸付金	859,070																																																				
	R4年度末	R5年度末																																																			
対象者：	6,864人 (内、15歳～18歳)	8,074人 1,813人																																																			
給付件数：	75,387件	103,939件																																																			
給付額：	128,383,723円	172,642,958円																																																			
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>141,116,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>38,158,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>256,466,728</td> </tr> </table> <p>※福祉医療全体の額</p> <p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 187ページから188ページまで</p>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金	141,116,000	地方債		その他	38,158,000	一般財源	256,466,728																																									
財源内訳(円)																																																					
国庫支出金																																																					
県支出金	141,116,000																																																				
地方債																																																					
その他	38,158,000																																																				
一般財源	256,466,728																																																				

基本目標2 千曲っ子が元気に育つ生涯学びのまち

事業名	結婚新生活支援事業	担当課名	こども未来課
-----	-----------	------	--------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>7,350,900</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,632,900</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>5,718,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			7,350,900	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	1,632,900	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	5,718,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 結婚に伴う新生活に係る費用を補助し、経済的支援を行うことで、婚姻数の増加と少子化対策を図る。 令和5年3月1日から令和6年3月31日までの間に婚姻届を提出・受理され、夫婦ともに39歳以下かつ夫婦の前年所得が400万円未満の新婚夫婦を対象に、新生活開始に伴う費用（住宅の購入費用、住宅の賃借費用、引越費用、リフォーム費用）を助成。 1世帯あたり、夫婦ともに29歳以下は上限60万円、それ以外の世帯は上限30万円。</p> <p>【実績】 (新規補助) 交付件数9件 交付金額3,503,000円 (継続補助) 交付件数8件 交付金額2,215,000円</p> <p>【成果等】 ・引越費用や住居の賃借費用を助成することで新生活開始に関連した金銭的負担が発生している対象家庭に対し、経済的支援が図られた。 ・婚姻届提出時にチラシ配布や不動産仲介業者へのPR依頼により事業の周知を図った。</p> <p>【今後の進め方】 価値観が多様化する中で、結婚新生活支援事業をこども未来課で担当するのが適さないことから、令和7年度からは総合政策課へ移管する方向で庁内の調整を進めている。情報の共有や引き継ぎをしっかりと行っていく。</p>
決算額(円)																																							
	7,350,900																																						
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,632,900																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	5,718,000																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>3,812,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,538,900</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金	3,812,000	県支出金		地方債		その他		一般財源	3,538,900																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金	3,812,000																																						
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	3,538,900																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 209ページから210ページまで</p>																																							

基本目標2 千曲っ子が元気に育つ生涯学びのまち

事業名	戸倉体育館整備事業	担当課名	公民共創推進室
-----	-----------	------	---------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5,672,980</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>3,810,100</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>162,880</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,700,000</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			5,672,980	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	3,810,100	報償費		旅費	162,880	需用費		役務費		委託料	1,700,000	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <p>○令和4年度に策定した「千曲市総合運動公園基本構想」に基づき、戸倉体育館エリアの整備推進を図る。</p> <p>○新戸倉体育館を令和10年開催予定の国民スポーツ大会に間に合わせるよう計画し、新体育館建設後に既存体育館を解体し、市民要望のある新野球場の整備を通して、市民利用だけでなく合宿等での利用も見込んだ新たな拠点づくりを進める。</p> <p>【実績】</p> <p>○総合運動公園整備事業 戸倉体育館エリア基本計画策定支援業務委託 ※R6 繰越 契約日：令和5年10月6日 (変更契約：令和6年1月19日) 契約先/契約額：(株)KRC/10,197,000円 履行期間：令和5年10月6日～令和6年6月30日</p> <p>○戸倉体育館敷地測量業務委託 ※R6 繰越 契約日：令和6年1月17日 (変更契約：令和6年2月20日) 契約先/契約額：(株)協同測量社千曲営業所/5,986,200円 履行期間：令和6年1月17日～令和6年6月21日 前金払：1,700,000円</p> <p>○新戸倉体育館建設に係るアドバイザー業務委託 契約日：令和6年1月31日 契約先/契約額：みずほリサーチ&テクノロジーズ・KRC共同企業体/52,800,000円(支払いはR6-30%、R7-残額) 履行期間：令和6年1月31日～令和7年8月31日</p> <p>○戸倉体育館地質調査業務委託 ※R6 繰越 契約日：令和6年3月21日 契約先/契約額：(株)東洋コンサルト千曲営業所/3,601,400円 履行期間：令和6年3月21日～令和6年7月31日</p> <p>○議会特別委員会行政視察随行(旅費) ・5月18・19日 岐阜県可児市他(2名)79,800円 ・10月18・19日 静岡県袋井市他(2名)83,080円</p>
決算額(円)																																							
	5,672,980																																						
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	3,810,100																																						
報償費																																							
旅費	162,880																																						
需用費																																							
役務費																																							
委託料	1,700,000																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,672,980</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	5,672,980																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	5,672,980																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 389ページから394ページまで</p>																																							

事業名	戸倉体育館整備事業	担当課名	公民共創推進室
-----	-----------	------	---------

	<p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基本計画策定支援業務について委託契約を締結し、新体育館の規模の検討や敷地内の配置図の作成などを進めた。 ○アドバイザー業務については、導入可能性調査（事業者ヒアリング）を進め、事業スキームの検討・評価を行った。 <p>【今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業期間が限られる中で、新体育館建設に向け財政状況の把握や全体スケジュールを調整し、確実な体育館建設につなげられるよう、利用者を含め関係機関協議を進める。 ○また、財政負担の平準化及び軽減なども見込んだ、官民連携による整備など、事業手法についても早急に判断する。
--	--

基本目標3 支えいかかわり合い、誰もが健康で活躍するまち

事業名	人権政策推進事業（犯罪被害者等支援事業）	担当課名	人権・男女共同参画課
-----	----------------------	------	------------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,685,900</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,632,900</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			1,685,900	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	1,632,900	報償費	50,000	旅費		需用費	3,000	役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費	0	補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <p>○犯罪被害者等が必要とする施策を総合的に推進し、被害の早期の回復、軽減、生活再建及び権利利益の保護を図り、誰もが安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与するため、令和5年4月1日に「千曲市犯罪被害者等支援条例」を施行した。</p> <p>○同日施行の「千曲市犯罪被害者等見舞金給付要綱」は、条例第9条の規定に基づき、犯罪被害者等に対して見舞金の給付を行い、被害の早期回復及び軽減、生活の再建につながるよう支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遺族見舞金 給付額 30万円 ・重傷病見舞金 給付額 10万円 <p>【実績】</p> <p>○条例及び要綱の施行並びに市報・HPへの掲載、市民への周知。</p> <p>○人権ふれあいフェスティバルの講演会で、犯罪被害者であり新全国犯罪被害者の会正会員の市川武範さんによる「犯罪被害者遺族となり、経験してきたこと」と、長野県警察本部犯罪被害者支援室 大滝篤課長補佐から「犯罪被害者支援の現状について」の講演を実施。</p> <p>【成果等】</p> <p>○市報・HPへの掲載により、市民への周知ができた。</p> <p>○人権ふれあいフェスティバルの講演会には160名の参加があり、アンケートでは「被害者支援条例等知ることができて参考になりました。こういう講演の機会がなければ知ることができなかったのが勉強になりました。」等の多数の回答があり、講演会を通じ市民への周知になったことを実感した。</p> <p>【今後の進め方】</p> <p>○給付申請があった場合は、速やかに事務処理を行うとともに庁内外と連携して相談支援にあたる。</p> <p>○より被害者等に寄り添った対応ができるよう、他市町村の状況を注視し、支援の内容等について充実を検討していく。</p>
決算額(円)																																							
	1,685,900																																						
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,632,900																																						
報償費	50,000																																						
旅費																																							
需用費	3,000																																						
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費	0																																						
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,685,900</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	1,685,900																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	1,685,900																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 195ページから196ページまで</p>																																							

基本目標3 支えいかかわり合い、誰もが健康で活躍するまち

事業名	各種検診事業	担当課名	健康推進課
-----	--------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																																																					
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">179,513,499</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>1,261,260</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>67,178,676</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>1,117,821</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>50,400</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>902,772</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>5,464,070</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>78,333,640</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>25,204,860</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		179,513,499		節別内訳(円)		報酬	1,261,260	給料、職員手当等	67,178,676	報償費	1,117,821	旅費	50,400	需用費	902,772	役務費	5,464,070	委託料	78,333,640	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	25,204,860	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>1 がん検診</p> <p>【事業目的】</p> <p>①がん検診 がんの早期発見、早期治療を促すことでがんの死亡率の減少を目的とする</p> <p>②がん患者へのアピアランスケア助成事業 がん治療に伴い脱毛や乳房切除等、外見変貌を補完するための補整具を購入した者に、その購入費用の一部を助成することにより、がん患者の就労や社会参加の促進等、療養生活の質の向上を図る。</p> <p>【実績】</p> <p>①がん検診</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">がん検診名</th> <th>R5 受診人数 受診率</th> <th>R5 精検受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">胃がん</td> <td>1,037人 5.0%</td> <td>92.5%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">肺がん (CT)</td> <td>1,831人 9.3%</td> <td>79.1%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">大腸がん</td> <td>2,950 14.2%</td> <td>81.3%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">子宮がん</td> <td>1,633人 12.2%</td> <td>77.8%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">乳がん</td> <td>超音波</td> <td>563人 7.4%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>マンモ</td> <td>897人 32.3%</td> <td>93.5%</td> </tr> <tr> <td colspan="2">前立腺</td> <td>996人 13.3%</td> <td>79.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>②がん患者へのアピアランスケア助成事業 頭髪補整具 23 件、乳房補整具 3 件、その他補整具・ケア用品等 16 件 合計 42 件 実人数 24 人 助成金額合計 439,860 円</p> <p>【成果等】 発見がん 20 人 (内訳：胃がん 3 人、大腸がん 8 人、子宮がん 1 人、乳がん 3 人、前立腺がん 5 人、肺がん 0 人)</p>	がん検診名		R5 受診人数 受診率	R5 精検受診率	胃がん		1,037人 5.0%	92.5%	肺がん (CT)		1,831人 9.3%	79.1%	大腸がん		2,950 14.2%	81.3%	子宮がん		1,633人 12.2%	77.8%	乳がん	超音波	563人 7.4%	100%	マンモ	897人 32.3%	93.5%	前立腺		996人 13.3%	79.2%
決算額(円)																																																																						
179,513,499																																																																						
節別内訳(円)																																																																						
報酬	1,261,260																																																																					
給料、職員手当等	67,178,676																																																																					
報償費	1,117,821																																																																					
旅費	50,400																																																																					
需用費	902,772																																																																					
役務費	5,464,070																																																																					
委託料	78,333,640																																																																					
使用料及び賃借料																																																																						
工事請負費																																																																						
原材料費																																																																						
公有財産購入費																																																																						
備品購入費																																																																						
負担金、補助及び交付金	25,204,860																																																																					
扶助費																																																																						
補償、補填及び賠償金																																																																						
公課費																																																																						
がん検診名		R5 受診人数 受診率	R5 精検受診率																																																																			
胃がん		1,037人 5.0%	92.5%																																																																			
肺がん (CT)		1,831人 9.3%	79.1%																																																																			
大腸がん		2,950 14.2%	81.3%																																																																			
子宮がん		1,633人 12.2%	77.8%																																																																			
乳がん	超音波	563人 7.4%	100%																																																																			
	マンモ	897人 32.3%	93.5%																																																																			
前立腺		996人 13.3%	79.2%																																																																			
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>154,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>837,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>43,765,186</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>134,757,313</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金	154,000	県支出金	837,000	地方債		その他	43,765,186	一般財源	134,757,313																																																										
財源内訳(円)																																																																						
国庫支出金	154,000																																																																					
県支出金	837,000																																																																					
地方債																																																																						
その他	43,765,186																																																																					
一般財源	134,757,313																																																																					
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 227 ページから 228 ページまで</p>																																																																						

事業名	各種検診事業	担当課名	健康推進課
-----	--------	------	-------

	<p>【今後の進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん検診の重要性を周知するとともに、節目年齢の受診勧奨等、より効果的な検診の受診勧奨方法を検討・実施する。 ・受診しやすい環境（託児、特定健診とのセット検診等）の充実を図る。 ・個別に精密検査の受診勧奨を継続する。 <p>2 特定健診</p> <p>【事業目的】</p> <p>○高齢者の医療の確保に関する法律に基づき策定した「第3期千曲市特定健康診査等実施計画」により生活習慣病（高血圧・脂質異常・糖尿病等）の発症・重症化予防の取り組みとして健診を実施した。</p> <p>【実績】</p> <p>○受診者 3,781 人（46.2%）R6.3月末現在</p> <p>【成果等】</p> <p>○生活習慣病医療費割合 19.4% 年々生活習慣病医療費割合は減少している（R4 20.7%）</p> <p>○疾患別医療費（生活習慣病重症化疾患） 脳血管疾患 0.8 虚血性心疾患 0.40 人工透析 2.2(億円) (R4 脳血管疾患 0.8 虚血性心疾患 0.37 人工透析 2.3(億円)) 人工透析については、令和4年度まで増加傾向であったが、令和5年度は減少した。</p> <p>【今後の進め方】</p> <p>生活習慣病予防及び重症化（特に1件あたり高額医療費となる人工透析）予防のために特定健診受診率向上を図り、多くの国保加入者の健康増進及び医療費適正化につなげる。</p> <p>3 後期高齢者健診</p> <p>【事業目的】</p> <p>高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、後期高齢者の生活習慣病（高血圧・脂質異常・糖尿病等）の発症・重症化予防の取り組みとして健診を実施した。（生活習慣病により医療機関で治療や検査を受けている人、病院に入院している人や介護保険施設に入所している方は対象外）</p>
--	---

事業名	各種検診事業	担当課名	健康推進課
-----	--------	------	-------

	<p>【実績】 受診者 163 人</p> <p>【成果等】 受診者 163 人のうち、健診結果及びレセプト等から、糖尿病重症化予防対象者 (13 人)、高血圧症重症化予防対象者 (17 人)、健康状態不明者 (53 人) を選定し、個別訪問等によりハイリスクアプローチができた。</p> <p>【今後の進め方】 高齢者の特性を前提に、後期高齢者の健康寿命の延伸を図っていくためには、生活習慣病等の発症・重症化を予防する取組みと生活機能の低下を防止する取組みの双方を一体的に実施する必要性が高いため、引き続き、後期高齢者医療の保健事業と介護防の一体的な実施とともに継続していく。</p> <p>4 歯周病疾患健診</p> <p>【事業目的】 歯科疾患の疑いのある者をスクリーニングし、歯科保健指導等を実施することにより、若年期からかかりつけ歯科を持ち、歯や口の健康に寄与することを目的とする。 加えて妊婦は、妊娠性歯肉炎など、胎児の健康に影響を及ぼすリスクを軽減し、安心・安全な出産を迎えられることを目的とする。</p> <p>【実績】 ○1 人当たり費用 3,055 円中、2,555 円補助(本人負担 500 円) ○20・30・40・50・60・70 歳 受診者数 335 人(受診率 8.24%) ○妊婦 受診率 96 人(受診率 31.37%)</p> <p>【成果等】 健診の結果、異常なしが 12 人、要指導が 68 人、要精密検査が 351 名であり、受診した人の 9 割以上が指導や処置が必要となり、治療につながった。</p> <p>【今後の進め方】 歯周病と全身疾患、生活習慣との因果関係が認められることから、健康増進のため引き続き推進していく。 また、受診率が低いため、広報活動を積極的に行う。</p>
--	--

事業名	各種検診事業	担当課名	健康推進課
-----	--------	------	-------

	<p>5 人間ドック</p> <p>【事業目的】 人間ドック（千曲市人間ドック補助金） 生活習慣病の予防、早期発見、早期治療により市民の健康保持増進を図る。 補助額：1泊2日 25,000円 日帰り 15,000円</p> <p>【実績】 補助件数：1,513件 補助額：24,765,000円</p> <p>【成果等】 国保加入者で人間ドックの補助金申請をした941人のうち、生活習慣病予防・重症化予防のため337人に保健指導を実施した。（保健指導率36.5%）</p> <p>【今後の進め方】 生活習慣病の予防、早期発見、早期治療の観点から、継続していきたい。</p>
--	---

基本目標3 支えいかかわり合い、誰もが健康で活躍するまち

事業名	地域生活支援事業（基幹相談支援センター運営事業）	担当課名	福祉課
-----	--------------------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>28,712,159</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,177,200</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>26,534,959</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			28,712,159	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	2,177,200	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料	26,534,959	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 地域における障がいのある方に対する相談支援体制の充実・強化を図るために基幹相談支援センターを設置し、障がい者やその家族等に対する総合的な初期相談対応を行い、必要としているサービスへのコーディネーターや、相談支援事業所への支援、病院からの地域移行支援など、専門的な取り組みを推進する。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基幹相談支援センターの人員体制 7名（常勤5名、非常勤2名） 精神保健福祉士、保健師、相談支援専門員、事務補助等 ○相談件数 令和5年度：実人員383名、延べ3,524件 （令和4年度：実人員334名、延べ2,890件） ○相談内容等（主なもの） 福祉サービスの利用等に関する相談・支援：1,629件 家計・経済に関する相談・支援：883件 不安の解消・情緒安定に関する相談・支援：809件 等 ○事業所訪問による助言等支援：10カ所 ○センターの認知度向上のために、4半期ごとに広報誌を市役所関係課や民生児童委員に配布するなど実施した。 ○行政や福祉関係事業所、医療機関等で構成する地域自立支援協議会の事務局として、地域課題の掘り起こしや解決等に向けた部会等による協議を開催した。：46回 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○年々増加する要相談・支援者に対して、来所や訪問・電話などによる助言等を行い、必要なサービスにつなげるなど障がい者及びその家族の不安を軽減することが出来た。 ○放課後等デイサービスの利用希望が叶わない課題に対し、当該事業所による調整会議を行い、通所が叶わない状況を緩和した。
決算額(円)																																							
	28,712,159																																						
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,177,200																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料	26,534,959																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>1,470,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>735,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>26,507,159</td> </tr> </table> <p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 179ページから180ページまで</p>	財源内訳(円)		国庫支出金	1,470,000	県支出金	735,000	地方債		その他		一般財源	26,507,159																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金	1,470,000																																						
県支出金	735,000																																						
地方債																																							
その他																																							
一般財源	26,507,159																																						

事業名	地域生活支援事業（基幹相談支援センター運営事業）	担当課名	福祉課
-----	--------------------------	------	-----

	<p>○自立支援協議会において、市内福祉事業所職員を対象に発達障がいに関する学習会を開催し、各事業所における虐待防止等適切な支援を推進した。</p> <p>【今後の進め方】</p> <p>○更に基幹相談支援センターの認知度を向上させる。</p> <p>○地域資源の充実に対する取組を一層推進する。</p> <p>○障がい福祉現場の人材確保に対する取組を推進する。</p> <p>○自ら相談に来られない障がい者等へのアウトリーチの仕組み作りについて引き続き検討を進める。</p> <p>○職員の資質・能力の向上のために、研修会や幅広い関係機関等との連携を推進する。</p>
--	--

基本目標3 支えいかかわり合い、誰もが健康で活躍するまち

事業名	成年後見制度中核機関運営事業	担当課名	福祉課、高齢福祉課
-----	----------------	------	-----------

事業費	主要な施策の成果等																																																		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">10,089,720</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">217,720</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">9,872,000</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		10,089,720		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	217,720	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料	9,872,000	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 判断能力が十分でない認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者が住み慣れた地域で安心して生活が継続できるよう成年後見制度の普及・啓発、円滑な利用推進を図る。</p> <p>【実績】 業務形態；委託事業 受託者；千曲市社会福祉協議会 委託料：9,872,000円 ・委託料については高齢者分：障がい者分 6：4 で按分</p> <p>・相談実績（延べ件数）</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>R5</th> <th>R4</th> <th>R3</th> <th>R2</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数</td> <td>1,316</td> <td>1,148</td> <td>549</td> <td>748</td> <td>937</td> </tr> </tbody> </table> <p>・成年後見制度普及啓発を目的に出前講座の実施や映画会を開催した。</p> <p>【成果等】 ・運営委員会の会員に専門職の拡充を図り関係機関との緊密なネットワーク構築を行った。 ・制度普及啓発事業の映画会では定員を超える申し込み(100名)があった。 ・制度の説明や手続きの助言、支援のほか保健、医療、司法も含めた関係機関との連携を行い調整、支援を行った。</p> <p>【今後の進め方】 ・65歳以上高齢者の単身世帯や夫婦世帯は年々増加している。また、「親亡き後」の障がい者も増加が予想されるため相談等の増加が予想される。 ・今後も制度の周知啓発を図り多様な機関との連携を進め相談支援の充実が求められる。</p>	年度	R5	R4	R3	R2	R1	相談件数	1,316	1,148	549	748	937
決算額 (円)																																																			
10,089,720																																																			
節別内訳 (円)																																																			
報酬																																																			
給料、職員手当等	217,720																																																		
報償費																																																			
旅費																																																			
需用費																																																			
役務費																																																			
委託料	9,872,000																																																		
使用料及び賃借料																																																			
工事請負費																																																			
原材料費																																																			
公有財産購入費																																																			
備品購入費																																																			
負担金、補助及び交付金																																																			
扶助費																																																			
補償、補填及び賠償金																																																			
公課費																																																			
年度	R5	R4	R3	R2	R1																																														
相談件数	1,316	1,148	549	748	937																																														
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">1,974,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td style="text-align: right;">987,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">7,128,720</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金	1,974,000	県支出金	987,000	地方債		その他		一般財源	7,128,720																																							
財源内訳 (円)																																																			
国庫支出金	1,974,000																																																		
県支出金	987,000																																																		
地方債																																																			
その他																																																			
一般財源	7,128,720																																																		
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 179ページから180ページまで 183ページから184ページまで</p>																																																			

基本目標3 支えいかかわり合い、誰もが健康で活躍するまち

事業名	法人後見推進事業	担当課名	福祉課、高齢福祉課
-----	----------	------	-----------

事業費	主要な施策の成果等																																																				
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">4,328,647</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">87,088</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">4,241,559</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		4,328,647		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	87,088	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	4,241,559	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 判断能力が不十分な認知症高齢者や障がい者の尊厳が保障され、安心して暮らせる環境づくりのため、経済的困窮等により成年後見制度の活用が困難な方に対して、円滑に制度が利用できる体制を確保し、権利擁護等を図る観点から成年後見等受任体制整備に対して支援に取り組んだ。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 千曲市社会福祉協議会が民法に規定する成年後見人等を受任し（法人後見）それに対し補助を実施した。 家庭裁判所の審判による法人後見受任人数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">受任件数</th> <th colspan="2">内訳</th> </tr> <tr> <th>高齢者</th> <th>障害者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R5</td> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 補助金については高齢者分：障害者分 6：4で按分 <p>【成果等】 経済的に専門職（弁護士、司法書士等）での成年後見人等の対応が困難な方や長期的に成年後見人等による支援が必要な方等が、法人後見受任により制度の円滑な利用につながり、認知症高齢者や障がい者の権利擁護を図ることができた。</p> <p>【今後の進め方】 制度の利用が必要であるが経済的に困窮する認知症高齢者や障がい者が今後も増加していくと見込まれるため、成年後見人等の確保、育成について関係機関を含めて検討を図る必要がある。</p>	年度	受任件数	内訳		高齢者	障害者	R5	17	8	9	R4	19	11	8
決算額 (円)																																																					
4,328,647																																																					
節別内訳 (円)																																																					
報酬																																																					
給料、職員手当等	87,088																																																				
報償費																																																					
旅費																																																					
需用費																																																					
役務費																																																					
委託料																																																					
使用料及び賃借料																																																					
工事請負費																																																					
原材料費																																																					
公有財産購入費																																																					
備品購入費																																																					
負担金、補助及び交付金	4,241,559																																																				
扶助費																																																					
補償、補填及び賠償金																																																					
公課費																																																					
年度	受任件数	内訳																																																			
		高齢者	障害者																																																		
R5	17	8	9																																																		
R4	19	11	8																																																		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">4,328,647</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	4,328,647																																									
財源内訳 (円)																																																					
国庫支出金																																																					
県支出金																																																					
地方債																																																					
その他																																																					
一般財源	4,328,647																																																				
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 179 ページから 180 ページまで 183 ページから 184 ページまで</p>																																																					

基本目標4 千曲の特色を磨き上げ、賑わいと活力あるまち

事業名	移住定住促進事業	担当課名	ふるさと振興課
-----	----------	------	---------

事業費	主要な施策の成果等																																																																														
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">28,535,183</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>16,329,000</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>381,042</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>847,366</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>18,040</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>4,592,720</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>6,367,015</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		28,535,183		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	16,329,000	報償費		旅費	381,042	需用費	847,366	役務費	18,040	委託料	4,592,720	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	6,367,015	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 千曲市への移住者・移住検討者を増加させるため、移住定住相談会及びセミナーへの出展、市内案内の実施、支援制度の検討を進める。</p> <p>【実績】 ○ 移住相談会等への出展</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>イベント名称</th> <th>開催場所</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7/9</td> <td>楽園信州移住セミナー</td> <td>ふるさと回帰センター</td> <td>9組 16名</td> </tr> <tr> <td>7/22</td> <td>信州で暮らす、働くフェア</td> <td>東京交通会館 12階</td> <td>8組 10名</td> </tr> <tr> <td>8/5</td> <td>ぐるっとながの移住セミナー'23夏</td> <td>ふるさと回帰センター</td> <td>3組 3名</td> </tr> <tr> <td>8/6</td> <td>テーマから探す移住フェア</td> <td>東京交通会館 12階</td> <td>13組</td> </tr> <tr> <td>9/17</td> <td>ふるさと回帰フェア</td> <td>東京国際フォーラムホール</td> <td>8組 11名</td> </tr> <tr> <td>10/7</td> <td>楽園信州移住セミナー(大阪会場)</td> <td>シティプラザ大阪</td> <td>14組 20名</td> </tr> <tr> <td>11/26</td> <td>ぐるっとながの移住セミナー'23秋</td> <td>銀座NAGANO</td> <td>11組 15名</td> </tr> <tr> <td>2/4</td> <td>ナガノのシゴト博</td> <td>KITTE(東京駅前)4階ホール</td> <td>3組 3名</td> </tr> <tr> <td>3/9</td> <td>楽園信州移住セミナー「夜のミニ相談会」</td> <td>ふるさと回帰センター</td> <td>7組 8名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※セミナーは全体参加者数、フェア及び2/4、3/9のイベントは千曲市への個別相談があった件数</p> <p>○UIJ ターン就業・創業移住支援事業(申請件数) ・単身1件 ・世帯4件</p> <p>○UIJ ターン奨学金償還支援事業(申請件数) 9件</p> <p>○千曲市移住者アンケートの実施(回答件数) 計191件 電子アンケートでの実施(6/12~3/31)</p> <p>○千曲市移住・定住支援サイト「ちくま、つく間に。」開設</p> <p>○千曲市移住検討ノート「あんずるノート」作成 500部作成</p> <p>○千曲市移住者向けプロモーションパンフレット作成 300部作成</p>	月日	イベント名称	開催場所	参加者	7/9	楽園信州移住セミナー	ふるさと回帰センター	9組 16名	7/22	信州で暮らす、働くフェア	東京交通会館 12階	8組 10名	8/5	ぐるっとながの移住セミナー'23夏	ふるさと回帰センター	3組 3名	8/6	テーマから探す移住フェア	東京交通会館 12階	13組	9/17	ふるさと回帰フェア	東京国際フォーラムホール	8組 11名	10/7	楽園信州移住セミナー(大阪会場)	シティプラザ大阪	14組 20名	11/26	ぐるっとながの移住セミナー'23秋	銀座NAGANO	11組 15名	2/4	ナガノのシゴト博	KITTE(東京駅前)4階ホール	3組 3名	3/9	楽園信州移住セミナー「夜のミニ相談会」	ふるさと回帰センター	7組 8名
決算額(円)																																																																															
28,535,183																																																																															
節別内訳(円)																																																																															
報酬																																																																															
給料、職員手当等	16,329,000																																																																														
報償費																																																																															
旅費	381,042																																																																														
需用費	847,366																																																																														
役務費	18,040																																																																														
委託料	4,592,720																																																																														
使用料及び賃借料																																																																															
工事請負費																																																																															
原材料費																																																																															
公有財産購入費																																																																															
備品購入費																																																																															
負担金、補助及び交付金	6,367,015																																																																														
扶助費																																																																															
補償、補填及び賠償金																																																																															
公課費																																																																															
月日	イベント名称	開催場所	参加者																																																																												
7/9	楽園信州移住セミナー	ふるさと回帰センター	9組 16名																																																																												
7/22	信州で暮らす、働くフェア	東京交通会館 12階	8組 10名																																																																												
8/5	ぐるっとながの移住セミナー'23夏	ふるさと回帰センター	3組 3名																																																																												
8/6	テーマから探す移住フェア	東京交通会館 12階	13組																																																																												
9/17	ふるさと回帰フェア	東京国際フォーラムホール	8組 11名																																																																												
10/7	楽園信州移住セミナー(大阪会場)	シティプラザ大阪	14組 20名																																																																												
11/26	ぐるっとながの移住セミナー'23秋	銀座NAGANO	11組 15名																																																																												
2/4	ナガノのシゴト博	KITTE(東京駅前)4階ホール	3組 3名																																																																												
3/9	楽園信州移住セミナー「夜のミニ相談会」	ふるさと回帰センター	7組 8名																																																																												
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>4,200,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>24,335,183</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金	4,200,000	地方債		その他		一般財源	24,335,183																																																																			
財源内訳(円)																																																																															
国庫支出金																																																																															
県支出金	4,200,000																																																																														
地方債																																																																															
その他																																																																															
一般財源	24,335,183																																																																														
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 279ページから280ページまで</p>																																																																															

事業名	移住定住促進事業	担当課名	ふるさと振興課
-----	----------	------	---------

	<p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○都内で開催された移住フェアに市単独のブースを初めて出展したところ、相談に来られた方が後日、千曲市に実際に訪問していただいた。 ○千曲市移住者（転入者）アンケートを6月中旬より電子化したところ、回答者数が大幅に増加した。 ○ホームページの運用開始について記者会見で報道発表を行ったところ、複数の新聞社が記事化していただき、サイトのアクセスに繋がった。 <p>【今後の進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公式には移住者の定義がない中、当市においては「社会増減率」を移住動態の指標の一つとする。 ○移住定住に関して広く分析と全国の事例を調査し、当市にとって適切な施策を企画立案する。 ○移住検討者の傾向を分析し、適切な移住定住施策を企画立案する。 ○移住相談件数の増加をはかる目的で、新規開設したサイトの活用策を積極的に進める。 ○実際に千曲市に移住された方の経験や知見を施策に反映させる手法を研究する。
--	---

基本目標4 千曲の特色を磨き上げ、賑わいと活力あるまち

事業名	サイクルツーリズム推進事業	担当課名	観光課
-----	---------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">10,934,725</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">2,721,500</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">8,213,225</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		10,934,725		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	2,721,500	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料	8,213,225	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 観光振興計画に基づく観光基盤整備の充実(地域資源への交通手段の確保等)を図るとともに、自転車活用推進計画による自転車を活用した地域の活性化や市民生活の質の向上のほか、千曲市環境基本計画による脱炭素社会の実現に向けた取組として、シェアサイクルの需要把握等を目的に社会実験を実施する。</p> <p>【実績】 ■シェアサイクル社会実験 ○社会実験期間：R5. 4. 1～R5. 12. 17</p> <p>○45 台配置</p> <p>○13 ポート確保 ①千曲市総合観光会館、②戸倉駅駐輪場、③千曲駅、④綿半スーパーセンター千曲店、⑤屋代駅駐車場、⑥千曲市森将軍塚古墳館、⑦千曲市あんずの里観光会館、⑧千曲市役所、⑨千曲市ふる里漫画館、⑩千曲市武水別神社神宮松田邸、⑪千曲市日本遺産センター、⑫姨捨駅駐輪場、⑬さらしなの里古代体験パーク</p> <p>○シェアサイクル用自転車の利用等</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>利用者数</th> <th>利用回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>147</td><td>187</td></tr> <tr><td>5月</td><td>253</td><td>300</td></tr> <tr><td>6月</td><td>147</td><td>179</td></tr> <tr><td>7月</td><td>312</td><td>394</td></tr> <tr><td>8月</td><td>303</td><td>388</td></tr> <tr><td>9月</td><td>287</td><td>343</td></tr> <tr><td>10月</td><td>281</td><td>347</td></tr> <tr><td>11月</td><td>197</td><td>262</td></tr> <tr><td>12月</td><td>66</td><td>75</td></tr> <tr><td>計</td><td>1,993</td><td>2,475</td></tr> </tbody> </table>	月	利用者数	利用回数	4月	147	187	5月	253	300	6月	147	179	7月	312	394	8月	303	388	9月	287	343	10月	281	347	11月	197	262	12月	66	75	計	1,993	2,475
決算額 (円)																																																																								
10,934,725																																																																								
節別内訳 (円)																																																																								
報酬																																																																								
給料、職員手当等	2,721,500																																																																							
報償費																																																																								
旅費																																																																								
需用費																																																																								
役務費																																																																								
委託料	8,213,225																																																																							
使用料及び賃借料																																																																								
工事請負費																																																																								
原材料費																																																																								
公有財産購入費																																																																								
備品購入費																																																																								
負担金、補助及び交付金																																																																								
扶助費																																																																								
補償、補填及び賠償金																																																																								
公課費																																																																								
月	利用者数	利用回数																																																																						
4月	147	187																																																																						
5月	253	300																																																																						
6月	147	179																																																																						
7月	312	394																																																																						
8月	303	388																																																																						
9月	287	343																																																																						
10月	281	347																																																																						
11月	197	262																																																																						
12月	66	75																																																																						
計	1,993	2,475																																																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td style="text-align: right;">5,000,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">719,728</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">5,214,997</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金	5,000,000	地方債		その他	719,728	一般財源	5,214,997	<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 277 ページから 278 ページまで</p> <p>【成果等】 ○市内等での回遊性の向上に寄与できた。 ・利用者数：前年比 72%増加 ・利用回数：前年比 63%増加 ・回転率：前年比 3%増加</p>																																																											
財源内訳 (円)																																																																								
国庫支出金																																																																								
県支出金	5,000,000																																																																							
地方債																																																																								
その他	719,728																																																																							
一般財源	5,214,997																																																																							

事業名	サイクルツーリズム推進事業	担当課名	観光課
-----	---------------	------	-----

	<p>○脱炭素社会の実現に向けて貢献できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シェアサイクル利用による CO2 削減効果（試算）：CO2 削減量 1202.6 k g ・太陽光パネル（1カ所）を利用してシェアサイクル用自転車へ充電を実施した。 <p>【今後の進め方】</p> <p>社会実験は令和3年度から令和5年度までの3か年で実施した。社会実験3か年のデータ等をもとに、令和6年度におけるポート位置の選定や運用方法の検討を図る。</p>
--	---

基本目標4 千曲の特色を磨き上げ、賑わいと活力あるまち

事業名	観光振興	担当課名	観光課
-----	------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">57,362,240</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,177,200</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>9,450</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>828,100</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>54,347,490</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		57,362,240		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	2,177,200	報償費	9,450	旅費		需用費		役務費		委託料	828,100	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	54,347,490	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 ○令和4年度から令和8年度までを計画期間とする「第三次千曲市観光振興計画」に位置付けられた各種施策の推進を図り、千曲市ならではの観光資源を活かし、訪れる人が歴史や文化に親しみ、千曲市への愛着を持つことのできる観光地域づくりを進める。</p> <p>【実績】 ■第三次観光振興計画の進捗管理 ・千曲市観光振興推進会議を開催(5/23) ・千曲市観光推進本部会議を開催(6/26) ・千曲市(観光振興推進会議)及び(一社)信州千曲観光局への助言・指導</p> <p>■観光宣伝委託料(828,100円) ・姨捨駅舎内観光案内等委託、千曲市を楽しく知る講座委託等</p> <p>■信州千曲観光局運営交付金(36,000,000円)</p> <p>■観光需要喚起支援事業(補助金等18,347,490円) (一社)信州千曲観光局が事業を実施(市補助金) ○「ちくま割」第5弾(令和5年7月1日～8月31日) ・平日割引 5,430人 ・休日割引 1,112人</p> <p>【成果等】 ○入湯客数 ・令和5年度の宿泊者の年間延べ人数が前年比6%増加した。 ○観光地入込客数の推移 ・令和5年度の年間延べ人数が前年比10%増加した。 ○観光消費額の推移 ・令和5年度の年間延べ消費額が前年比28%増加した。</p> <p>【今後の方向性】 ■持続可能な観光地域づくり ・千曲市総合計画及び第三次観光振興計画に掲げるビジョンの実現に向けて、(一社)信州千曲観光局との連携を図りながら各種施策に取り組む。</p>
決算額(円)																																							
57,362,240																																							
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,177,200																																						
報償費	9,450																																						
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料	828,100																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	54,347,490																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>914,204</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>56,448,036</td> </tr> </table> <p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 273ページから280ページまで</p>	財源内訳(円)		国庫支出金	914,204	県支出金		地方債		その他		一般財源	56,448,036																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金	914,204																																						
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	56,448,036																																						

基本目標4 千曲の特色を磨き上げ、賑わいと活力あるまち

事業名	日本遺産推進事業	担当課名	日本遺産推進室
-----	----------	------	---------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額(円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">18,346,153</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td style="text-align: right;">2,463,300</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">444,751</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">170,400</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">2,450,485</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">37,883</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">1,283,740</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">486,343</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td style="text-align: right;">5,893,800</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">5,115,451</td> </tr> <tr> <td>貸付金</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		18,346,153		節別内訳(円)		報酬	2,463,300	給料、職員手当等	444,751	報償費	0	旅費	170,400	需用費	2,450,485	役務費	37,883	委託料	1,283,740	使用料及び賃借料	486,343	工事請負費	5,893,800	原材料費	0	公有財産購入費	0	備品購入費	0	負担金、補助及び交付金	5,115,451	貸付金	0	補償、補填及び賠償金	0	公課費		<p>【事業目的】 日本遺産「月の都 千曲」を活用し、地域活性化・観光振興を図るため、千曲市日本遺産推進協議会（事務局：日本遺産推進室）が実施主体となり、市からの負担金を財源とし、各種の日本遺産地域活性化事業を実施する。</p> <p>【実績】 主たる構成文化財である「姨捨 棚田」に近接する日本遺産センターについては、市の直営で管理運営・観光案内を行い、食堂は委託事業者のイタリアンレストラン「イル・ルーナ」が営業している。 そのほか、下記の事業を実施した。</p> <p>◆千曲市誕生20周年記念事業分（3,687,983円）</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本遺産 BURARI カード周遊事業 参加者597名 「The MOON CITY」お披露目集会&熊本杏里コンサート 参加者約400名 おもしろさらしな写真コンテスト&越ちひろ講演会 参加者約100名 日本遺産姨捨棚田イルミネーション事業 11月19日から3月15日まで約4か月間開催 日本遺産関連グッズの製作 トートバッグ、ウェットティッシュ、絆創膏等 <p>◆日本遺産推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 「月の都千曲」ガイド養成講座 受講生20名 日本遺産3市町連携スタンプラリー 参加賞配布個数1,169個 日本遺産をめぐるバスツアー 参加者 第1回 20名 第2回 17名 公式パンフレット制作 日本語10,000部 「月の都千曲」ホームページでの情報発信と管理 <p>【成果等】 各種事業を開催し、日本遺産「月の都千曲」への興味、関心を深めてもらうことができた。今後もさらに各世代に適した事業を関係各所と連携を図り、情報を共有し適切な事業を行ってまいります。また、プロモーションビデオ、VR映像機器を各種イベント等に貸し出し、市内外へ日本遺産「月の都千曲」をPRしてまいりましたが、今後更に各課のイベント等での活用を強化していく。 日本遺産センターの来館者数は下記のとおりで、1日当たり39.6人で推移している。</p>
決算額(円)																																							
18,346,153																																							
節別内訳(円)																																							
報酬	2,463,300																																						
給料、職員手当等	444,751																																						
報償費	0																																						
旅費	170,400																																						
需用費	2,450,485																																						
役務費	37,883																																						
委託料	1,283,740																																						
使用料及び賃借料	486,343																																						
工事請負費	5,893,800																																						
原材料費	0																																						
公有財産購入費	0																																						
備品購入費	0																																						
負担金、補助及び交付金	5,115,451																																						
貸付金	0																																						
補償、補填及び賠償金	0																																						
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">13,132,288</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">5,213,865</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	13,132,288	一般財源	5,213,865																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他	13,132,288																																						
一般財源	5,213,865																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 133ページから134ページまで</p>																																							

事業名	日本遺産推進事業	担当課名	日本遺産推進室
-----	----------	------	---------

	<p>4月 928人 (35.7人/1日) 5月 1,790人 (66.3人/1日) 6月 1,331人 (51.2人/1日) 7月 1,168人 (44.9人/1日) 8月 1,512人 (56.0人/1日) 9月 1,431人 (55.0人/1日) 10月 1,192人 (45.8人/1日) 11月 1,035人 (41.4人/1日) 12月 444人 (18.5人/1日) 1月 354人 (14.8人/1日) 2月 405人 (16.2人/1日) 3月 613人 (23.6人/1日)</p> <p>【今後の進め方】 地域関連団体や庁内関係課とより連携をとりながら、様々な事業を日本遺産推進事業に位置付けて実施する必要がある。また、来館者の動向を見極めながら、開館時間の検討を行うなどセンターの適切な管理運営を行っていく。</p>
--	---

基本目標4 千曲の特色を磨き上げ、賑わいと活力あるまち

事業名	シティプロモーション推進事業	担当課名	秘書広報課
-----	----------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">5,845,580</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">1,632,900</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">33,280</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">14,600</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">1,784,800</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">2,380,000</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		5,845,580		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	1,632,900	報償費		旅費	33,280	需用費	14,600	役務費	1,784,800	委託料	2,380,000	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 市の知名度向上とイメージアップをはかり、市の魅力を全国に向けて発信することを目的とする。</p> <p>【実績】</p> <p>①広告宣伝業務（信州ブレイブウォリアーズ） (1) 令和5年4～5月のホームゲーム5試合で以下を実施 ・コートエンドに看板を掲出。 ・ジャスパーズによるプラカードでPR ・会場入り口に配置していたウェルカムボードに掲出 ・会場で配布のプログラムに掲載 (2) チームのホームページでパートナーとして千曲市を紹介、当該ホームページの閲覧数は平均 6,358 ページ/日、訪問者数は平均 1,415 人/日</p> <p>②観光大使業務（信州ブレイブウォリアーズ） (1) ホームゲームでのブース出展 ホームゲーム全試合（26 試合）において、ロビーにて千曲市観光ブースを展開。観光パンフレットなどを配布 (2) SNSによる観光イベントの告知 3月下旬から毎年開催されている「あんずまつり」の集客を目的に、令和6年3月にジャスパーズおよび三ツ井利也選手よりメッセージをSNSにて告知した。</p> <p>③プロモーション動画公開期間延長（鬼越トマホーク） 令和4年度公開のYoutube 動画「鬼越トマホークのぶらちく」の公開期間を延長。再生回数は令和6年6月4日時点で前編5.1万回、後半1.7万回。 なお、令和5年度に新規作成した動画については千曲市誕生20周年記念事業として作成のため、本事業の対象外。</p> <p>④オリジナルデザイン制作等業務委託（アニメ「Turkey!」） 市内5か所の観光地（あんずの里、森將軍塚古墳、千曲川納涼煙火大会、姨捨の棚田、カラコロの足湯）でTurkey!キャラクターが登場するオリジナルデザインを制作</p> <p>【成果等】 著名人の知名度、発信力を活用し、千曲市を全国にPRしてきた。Youtube のコメントに肯定的な意見が多く寄せられており、市のイメージ向上、認知度向上に寄与していることが確認できる。</p> <p>【今後の進め方】 今後も著名人の知名度・発信力を活用し、全国に千曲市をPRしていく。実績④で制作したオリジナルデザインをポスター、Web 媒体等に活用し、市の魅力を全国に発信していく。</p>
決算額 (円)																																							
5,845,580																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,632,900																																						
報償費																																							
旅費	33,280																																						
需用費	14,600																																						
役務費	1,784,800																																						
委託料	2,380,000																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">5,845,580</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	5,845,580																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	5,845,580																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 127 ページから 128 ページまで</p>																																							

基本目標4 千曲の特色を磨き上げ、賑わいと活力あるまち

事業名	産業支援センター事業	担当課名	産業振興課
-----	------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">28,633,687</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td style="text-align: right;">9,572,160</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">8,287,340</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">0</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">1,276,160</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">315,501</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">183,194</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">1,029,782</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">7,969,550</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		28,633,687		節別内訳 (円)		報酬	9,572,160	給料、職員手当等	8,287,340	報償費	0	旅費	1,276,160	需用費	315,501	役務費	183,194	委託料		使用料及び賃借料	1,029,782	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	7,969,550	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 産業支援センターを設置（H18～）し、商工業をはじめとする各種産業の相互連携及び活動への支援を行い、地域産業の発展に資するため、産業支援コーディネーター（4名）を配置。 市内企業グループネット加入事業者をはじめとする市内企業への訪問や電話による各種相談対応や助言、情報提供や関係支援機関の紹介、販路拡大等の支援を行う。</p> <p>【実績】 ○ものづくりネット千曲加入企業数 計 140 社 ○企業訪問・相談件数 計 628 件 ○主な相談・支援内容 ・製造技術に関すること ・大学との連携に関すること ・衛生管理に関すること ・販路の拡大に関すること ・助成制度に関すること ・情報収集など ○出展展示会（参加企業数） 6回（のべ28社参加） ○工場見学・視察研修会 3回 ○セミナー等の開催 2回（19社参加） ※10月以降に1回開催予定 ○メールマガジンの発行（2回/月）32回発行 ○ものづくりフェア千曲出展者会議 3回</p> <p>【成果等】 ○展示会引合件数 1,001件 ○展示会取引成約件数（金額） 49件（98,004千円） ○SDGs推進企業登録制度登録状況 97件（1～20期） [前年比：+43件（17～20期）]</p> <p>【今後の進め方】 ものづくりネット千曲が、市内企業間の意見交換・連携するきっかけの場となるよう、ネットへの参加を促進するため支援・情報発信を活発に行う。 また、令和6年度に市内中学生を対象とした展示会「ものづくりフェア千曲」をものづくりネット千曲主催で初めて開催することが決定しており、開催に向けた準備を進めている。</p>
決算額 (円)																																							
28,633,687																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬	9,572,160																																						
給料、職員手当等	8,287,340																																						
報償費	0																																						
旅費	1,276,160																																						
需用費	315,501																																						
役務費	183,194																																						
委託料																																							
使用料及び賃借料	1,029,782																																						
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	7,969,550																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">1,380,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">27,253,687</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	1,380,000	一般財源	27,253,687																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他	1,380,000																																						
一般財源	27,253,687																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 271ページから274ページまで</p>																																							

基本目標4 千曲の特色を磨き上げ、賑わいと活力あるまち

事業名	姉妹都市締結 50 周年イベント事業	担当課名	農林課
-----	--------------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td style="width: 80%;"></td> <td style="text-align: right;">3,042,465</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">1,632,900</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">793,400</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">448,476</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">167,689</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)			3,042,465	節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	1,632,900	報償費		旅費	793,400	需用費	448,476	役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	167,689	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 愛媛県宇和島市との姉妹都市締結 50 周年を機に、両市で観光や物産品を通じた交流を実施し、千曲市農産物の PR 及び姉妹都市連携の更なる強化を目指す。</p> <p>【実績】 (1) 宇和島市きさいや広場「千曲フェア」(6月30日～7月2日) (2) あんずの里物産館「宇和島市フェア」(11月3日) (3) イオンスタイル上田「宇和島市千曲フェア」(11月23日～28日) (4) 宇和島市きさいや広場「千曲フェア」(12月16日～17日)</p> <p>【成果等】 姉妹都市を通じた交流イベントは、いずれも大勢の来客者で賑わい当市の特産品である「あんず」「りんご」などに対する関心の高さや需要が感じられた。 また、両市が互いの資源や強みを提供し合うことで、単なる物販だけではなく人づくりの機会創出や地域経済の活性化に繋がる相乗効果が得られた。</p> <p>【今後の進め方】 各イベントに来場した来客者から次期の開催を望む声も多く、市内の生産者、事業者からも新たな販路拡大に期待が高まっている。 引き続き「地域発元気づくり支援金」を活用し事業を継続実施するとともに、新規事業者の参画や新たな品目を追加するなどイベントの拡充を図り、当市の魅力発信、知名度向上に繋げる。</p>
決算額 (円)																																							
	3,042,465																																						
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,632,900																																						
報償費																																							
旅費	793,400																																						
需用費	448,476																																						
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	167,689																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td style="text-align: right;">455,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">2,587,465</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金	455,000	地方債		その他		一般財源	2,587,465																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金	455,000																																						
地方債																																							
その他																																							
一般財源	2,587,465																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 245 ページから 248 ページまで</p>																																							

基本目標4 千曲の特色を磨き上げ、賑わいと活力あるまち

事業名	棚田保全事業	担当課名	農林課
-----	--------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																								
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">6,855,161</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td style="text-align: right;">1,837,920</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">338,177</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">69,900</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">336,311</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">5,000</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">4,185,438</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">48,365</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">34,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>償還金、利子及び割引料</td> <td style="text-align: right;">50</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		6,855,161		節別内訳 (円)		報酬	1,837,920	給料、職員手当等	338,177	報償費		旅費	69,900	需用費	336,311	役務費	5,000	委託料	4,185,438	使用料及び賃借料	48,365	工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	34,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		償還金、利子及び割引料	50	公課費		<p>【事業目的】 「姨捨の棚田」の保存について、「棚田保全推進会議」などと協議しながら、担い手の確保対策のほか、営農環境と観光振興の両面での充実を図る。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・棚田保全推進会議の開催 ・棚田貸します制度の実施（面積 22,089 m²） 体験コース 78組 保全コース 16組 ・遊休地へのヒマワリの試験栽培の実施 ・姪石苑案内看板修繕 ・耕耘機修繕 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒマワリ栽培により遊休地を活用し景観形成ができ、写真撮影などで訪れる人が増えた。 ・老朽化した看板を修繕することにより、良好な景観形成ができた。 ・不具合のあった耕耘機を修繕することにより、棚田保全のための農作業の効率が上がった。 <p>【今後の進め方】 国の名勝および重要文化的景観に指定され、また日本遺産「月の都千曲」を構成する文化財の一つとして、市を代表する観光資源である棚田を守るため、姨捨棚田整備計画に基づき、棚田保全のための圃場・農道・水路等の整備や維持管理を適正に行うとともに、引き続き「棚田貸します制度」や、遊休地を活用した事業に取り組んでいく。</p>
決算額 (円)																																									
6,855,161																																									
節別内訳 (円)																																									
報酬	1,837,920																																								
給料、職員手当等	338,177																																								
報償費																																									
旅費	69,900																																								
需用費	336,311																																								
役務費	5,000																																								
委託料	4,185,438																																								
使用料及び賃借料	48,365																																								
工事請負費																																									
原材料費																																									
公有財産購入費																																									
備品購入費																																									
負担金、補助及び交付金	34,000																																								
扶助費																																									
補償、補填及び賠償金																																									
償還金、利子及び割引料	50																																								
公課費																																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他（棚田会員料金）</td> <td style="text-align: right;">2,941,250</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">3,913,911</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他（棚田会員料金）	2,941,250	一般財源	3,913,911																													
財源内訳 (円)																																									
国庫支出金																																									
県支出金																																									
地方債																																									
その他（棚田会員料金）	2,941,250																																								
一般財源	3,913,911																																								
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 251 ページから 252 ページまで</p>																																									

基本目標4 千曲の特色を磨き上げ、賑わいと活力あるまち

事業名	新規就農支援事業	担当課名	農林課
-----	----------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">9,962,900</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">1,632,900</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">8,330,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		9,962,900		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	1,632,900	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	8,330,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 次世代を担う農業者の確保・育成により、深刻な担い手不足の解消と荒廃農地の再生利用を図り、持続可能な農業の実現を目指す。国の新規就農者育成総合対策（就農準備資金・経営開始資金）と市単独施策により就農準備段階から就農直後の定着までの一貫したサポートを実施する。</p> <p>【実績】 (1) 市内における就農相談対応（新規相談 13 名） (2) 農業次世代人材投資事業（経営開始型） 交付：4 名 3 組 (3) 市単新規就農支援事業 ・農業用機械取得費助成 交付：5 件 ・農業後継者支援 交付：3 件</p> <p>【成果等】 コロナ禍に増加傾向にあった相談件数は落ち着きつつあるが、就農相談を経て、新たに 1 名が認定新規就農者となり市内で農業経営を開始した。 また、これまで認定された就農者も青年等就農計画に沿って引き続き順調に農業経営を維持している。</p> <p>【今後の進め方】 就農相談者に対する情報提供も支援施策の一覧に留まり実際の経営がイメージできないことがあることから、経営モデルや研修体系、具体的な農地の情報などを織り込んだ、就農に向けた包括的な相談支援を実施する。 また、新規就農者の多くが U I ターン者であることから、これまで以上の就農相談者を確保するため、国が主催する就農相談会だけでなく、民間が主催する就農相談会への積極的な参加や、先輩 U I ターン者による就農相談など取り組みの多様化を図る。</p>
決算額 (円)																																							
9,962,900																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,632,900																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	8,330,000																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td style="text-align: right;">5,250,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">4,712,900</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金	5,250,000	地方債		その他		一般財源	4,712,900																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金	5,250,000																																						
地方債																																							
その他																																							
一般財源	4,712,900																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和 5 年度決算書記載ページ】 249 ページから 250 ページまで</p>																																							

基本目標5 輝かしい歴史文化の伝承と、新たな文化を創造するまち

事業名	重要伝統的建造物群保存推進事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	-----------------	------	-----------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">30,124,680</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td style="text-align: right;">69,300</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">5,987,300</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">233,080</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">1,639,000</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">22,196,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		30,124,680		節別内訳 (円)		報酬	69,300	給料、職員手当等	5,987,300	報償費		旅費	233,080	需用費		役務費		委託料	1,639,000	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	22,196,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 重要伝統的建造物群保存地区に選定された、稲荷山地区の伝統的な建造物等の修理、修景事業に補助を行い、環境整備を図る。 令和5年3月策定の「稲荷山重伝建地区まちづくりデザイン」により、稲荷山地区活性化の拠点となる施設の整備を進める。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝統的建造物等の修理事業として、清水家主屋等、3件の事業に補助を行った。 重伝建地区防災計画策定に向け、地区の現状と課題を把握するための追加調査を工学院大学に委託して行った。 産業振興課と連携し、「稲荷山活性化につながる提案力を持つ企業マッチング事業」を実施し、企業の視察ツアー等で提案をいただいた。 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 修理修景事業の実施により、伝統的な建造物が本来の姿を取り戻し、地区の環境整備に寄与した。 平成27年度から実施してきた本事業による修理修景物件は延べ20件（修理17件、修景3件）となった。 企業マッチング事業の視察ツアーには、延べ18社の参加があり、蔵し館やふる里漫画館の新たな活用方法について提案があった。 <p>【今後の進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 重伝建地区の環境整備を図るため、引き続き伝統的建造物等の修理修景事業を進める。 保存計画に掲げた稲荷山地区の活性化を図るためには、地区住民の意見を反映した施設整備、活性化策の検討と実施が必要である。
決算額 (円)																																							
30,124,680																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬	69,300																																						
給料、職員手当等	5,987,300																																						
報償費																																							
旅費	233,080																																						
需用費																																							
役務費																																							
委託料	1,639,000																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	22,196,000																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">11,085,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td style="text-align: right;">664,700</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">3,172,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">15,202,980</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金	11,085,000	県支出金	664,700	地方債		その他	3,172,000	一般財源	15,202,980																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金	11,085,000																																						
県支出金	664,700																																						
地方債																																							
その他	3,172,000																																						
一般財源	15,202,980																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 363ページから364ページまで</p>																																							

基本目標5 輝かしい歴史文化の伝承と、新たな文化を創造するまち

事業名	武水別神社神官松田邸管理運営事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	------------------	------	-----------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">16,775,774</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>1,080,030</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>3,956,195</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>60,000</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>45,700</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,951,276</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>32,240</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,293,432</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>44,051</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>6,095,100</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>167,750</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		16,775,774		節別内訳(円)		報酬	1,080,030	給料、職員手当等	3,956,195	報償費	60,000	旅費	45,700	需用費	1,951,276	役務費	32,240	委託料	3,293,432	使用料及び賃借料	44,051	工事請負費	6,095,100	原材料費		公有財産購入費		備品購入費	167,750	負担金、補助及び交付金	50,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 市内に伝来した史資料の収集・保管・調査研究を行い、その成果を企画展や関連事業を通して地域に還元し文化伝承を図るとともに、地域の活性化及び市の観光拠点となる施設を目指していく。</p> <p>【実績】 ○年間の入館者数1,746人(週3日開館) ○松田邸の周知を図るため、6～8月の毎週土曜日に展示資料と建物・敷地を学芸員が案内するガイドツアーを実施。 ○9月14日の武水別神社の仲秋祭に合わせ、江戸時代の仲秋祭を記録した古文書のテーマ展示を実施(9/8～9/24、期間中入館者64人)。 ○開館記念として、大河ドラマに合わせて市内の戦国時代の古文書を展示する特別展を開催(11/24～12/24、期間中入館者247人)。 ○入館者の安全確保及び展示資料保全のため、監視カメラ設置工事を実施。 ○松田邸東側広場にかつて所在した八幡ハイヤーの看板及び解説パネルの設置工事を実施。</p> <p>【成果等】 ○新規開館の松田邸の周知につながった。 ○古文書を知りたいという市民ニーズに応えることができた。 ○事務室と離れた展示室の様子を常時確認することができ、来館者の安全確保を図れた。 ○入口広場への看板設置により来館者の興味関心を引き、集客を図ることができた。</p> <p>【今後の進め方】 ○ガイドツアーは引き続き実施し、通常非公開の部分もツアー時に案内することで付加価値を付けて松田邸の一層の周知を図る。 ○武水別神社の大頭祭・仲秋祭等の祭事当日は臨時開館の上、祭事に合わせた季節展示を実施し、参拝客の呼び込みにつなげる。 ○アンケート意見等も踏まえ、市民の興味関心を引く企画展を開催し、集客を図る。 ○古文書講座等を実施し、古文書に興味関心を持つ市民の需要に応える。 ○古民家の雰囲気を残す隠居屋を活用し、七夕やお月見などの年中行事イベントを実施することで、特に親子層の集客を図る。</p>
決算額(円)																																							
16,775,774																																							
節別内訳(円)																																							
報酬	1,080,030																																						
給料、職員手当等	3,956,195																																						
報償費	60,000																																						
旅費	45,700																																						
需用費	1,951,276																																						
役務費	32,240																																						
委託料	3,293,432																																						
使用料及び賃借料	44,051																																						
工事請負費	6,095,100																																						
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費	167,750																																						
負担金、補助及び交付金	50,000																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>1,882,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>1,600,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>274,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>13,019,774</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金	1,882,000	県支出金		地方債	1,600,000	その他	274,000	一般財源	13,019,774																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金	1,882,000																																						
県支出金																																							
地方債	1,600,000																																						
その他	274,000																																						
一般財源	13,019,774																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 363ページから366ページまで</p>																																							

基本目標5 輝かしい歴史文化の伝承と、新たな文化を創造するまち

事業名	名勝娵捨整備事業	担当課名	歴史文化財センター
-----	----------	------	-----------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">3,543,870</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">2,721,500</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td style="text-align: right;">44,100</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">24,240</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">110,000</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td style="text-align: right;">644,030</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		3,543,870		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	2,721,500	報償費	44,100	旅費	24,240	需用費		役務費		委託料	110,000	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費	644,030	備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 日本遺産の主要な構成文化財であり、名勝並びに重要文化的景観に指定されている「娵捨の棚田」での耕作を維持、保存するための整備を行う。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年3月策定の「娵捨の棚田」整備計画進捗管理を行うため、娵捨の棚田整備委員会を開催した。 令和5年8月に発生した豪雨による棚田畦畔の復旧工法について検討を行い、文化庁協議並びに整備委員会の了承を得た。 県道改良に併せた展望駐車場整備（ビューポイント整備事業）で、遊歩道用地として整備を行う箇所について買収を行った。 日本遺産推進室ほか関係各課と随時調整を行い、整備計画の進捗状況を確認した。 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「娵捨の棚田」整備計画で予定している遊歩道用地を確保することができた。（A＝約400㎡） 展望駐車場に整備を計画している便益施設（公衆トイレ等）の整備方針について、関係各課と連絡調整を行った。 災害復旧工事にあたっては、土被の畦畔である特徴を維持することのできる、新たな工法を採用することができた。 <p>【今後の進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 娵捨の棚田での耕作を維持し、日本遺産の構成文化財として保存・活用を図るため、関係各課と連携し、整備計画に基づいた事業を実施していく。 展望駐車場内に必要な施設の検討、財源確保に努め、娵捨棚田での交流人口の増加をはかり、棚田耕作の維持を図る必要がある。
決算額 (円)																																							
3,543,870																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,721,500																																						
報償費	44,100																																						
旅費	24,240																																						
需用費																																							
役務費																																							
委託料	110,000																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費	644,030																																						
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">750,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">2,793,870</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	750,000	一般財源	2,793,870																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他	750,000																																						
一般財源	2,793,870																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 363ページから364ページまで</p>																																							

基本目標5 輝かしい歴史文化の伝承と、新たな文化を創造するまち

事業名	国際都市交流事業	担当課名	生涯学習課
-----	----------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">820,564</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">544,300</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">276,264</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		820,564		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	544,300	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	276,264	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 2020年東京オリンピック・パラリンピックでのホストタウン事業を継続・発展するため、30年来の交流を続けてきたハンガリーとの友好交流事業を市民との協働により展開する。</p> <p>【実績】 ハンガリーにゆかりのある音楽家のコンサートを開催する団体に対し、国際交流推進事業補助金を交付し、音楽や文化を紹介するイベントを支援した。</p> <p>令和5年6月14日 戸倉上山田中学校にハンガリー国内外で活躍するピアニスト金子三勇士氏と指揮者ホルバート氏が訪問し、吹奏楽部の音楽指導を行った。</p> <p>令和5年6月15日 「金子三勇士酒蔵トーク&コンサート」を開催した。観客92名が来場した。</p> <p>【成果等】 未来を担う子どもたちに音楽を通じてハンガリーの文化・芸術を体験し交流することができた。 ハンガリーを中心に活躍する国際的な音楽家によるコンサートを通じて、市民のハンガリーに対する理解が深まった。</p> <p>【今後の進め方】 今後も市民レベルの交流に対して後援等で協力をしていく。</p>
決算額(円)																																							
820,564																																							
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	544,300																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	276,264																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">820,564</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	820,564																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	820,564																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 357ページから358ページまで</p>																																							

基本目標6 未来に繋げる自然と共生するまち

事業名	電気自動車普及促進事業	担当課名	総務課
-----	-------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">20,102,500</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,632,900</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>17,974,000</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>495,600</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		20,102,500		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	1,632,900	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費	17,974,000	原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	495,600	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 脱炭素化、温室効果ガスの排出量削減を促進するため、庁舎駐車場に市民が利用可能な電気自動車急速充電器を設置する電気自動車普及促進事業を実施。 ○急速充電器（最大出力100kw）1台</p> <p>【実績】 急速充電器設置後の2月及び3月の2か月間で、一般市民の利用回数は延べ76件。 ○同上期間内の充電電力量総計897.2kWh。 ○契約工期：令和5年7月20日～令和6年1月15日 ○急速充電器（最大出力100kw）1台設置</p> <p>【成果等】 電気自動車の所有者や使用者等に対して、急速充電設備設置により、利用者の利便性向上が図れた。 併せて、化石燃料由来のガソリン車やオートガス車、CNG車等よりも当該車両運行に係るCO2排出係数を抑える一助となった。</p> <p>【今後の進め方】 電気自動車の普及は国のエネルギー政策や、自動車メーカー各社の販売方針に大きく左右される要素があるが、毎月の利用実績をしっかりと検証し、市民が安心して利用できるように維持管理を徹底していく。</p>
決算額 (円)																																							
20,102,500																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,632,900																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費	17,974,000																																						
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	495,600																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>9,547,000</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>10,555,500</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金	9,547,000	県支出金		地方債		その他		一般財源	10,555,500																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金	9,547,000																																						
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	10,555,500																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 119ページから120ページまで</p>																																							

基本目標6 未来に繋げる自然と共生するまち

事業名	白鳥園多目的広場整備事業	担当課名	市民生活課
-----	--------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">55,211,500</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,721,500</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>990,000</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>51,500,000</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		55,211,500		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	2,721,500	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料	990,000	使用料及び賃借料		工事請負費	51,500,000	原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 白鳥園南側の多目的広場において、芝生広場を中心に植栽を行い、ピクニック、散歩、ウォーキングなど子育て・健康増進など意識した「憩いの場」「多世代が集い交流できる場」を創出し白鳥園と相乗的な効果となるよう整備する。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 白鳥園多目的広場整備工事 請負業者：更埴建設㈱ 契約金額：128,843,000円(税込) 契約日：令和5年10月23日 工期：令和5年10月23日から令和6年7月17日まで 令和5年11月上旬、近隣の区・常会に「白鳥園多目的広場工事の概要」を周知した。 令和5年11月20日、地域住民を対象に「白鳥園多目的広場工事」説明会を開催した。 <p>【成果等】 工程どおり順調に工事が進んでいる。</p> <p>【今後の進め方】 平成24年から市民の皆さんと進めてきた「新白鳥園」が具体化しつつある。 市民ニーズにあった運営や、民間需要が参入できるよう整備し、市民に親しまれ、市民と育む施設にしていく。</p>
決算額(円)																																							
55,211,500																																							
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,721,500																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料	990,000																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費	51,500,000																																						
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>50,000,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,211,500</td> </tr> </table> <p>その他：魅力あるまちづくり基金</p>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	50,000,000	一般財源	5,211,500																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他	50,000,000																																						
一般財源	5,211,500																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 173ページから174ページまで</p>																																							

基本目標6 未来に繋げる自然と共生するまち

事業名	千曲市太陽光発電システム及び蓄電システム設置補助金	担当課名	環境課
-----	---------------------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">5,974,600</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、 職員手当等</td> <td style="text-align: right;">1,088,600</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び 賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産 購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助 及び交付金</td> <td style="text-align: right;">4,886,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填 及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		5,974,600		節別内訳 (円)		報酬		給料、 職員手当等	1,088,600	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び 賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産 購入費		備品購入費		負担金、補助 及び交付金	4,886,000	扶助費		補償、補填 及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 自家消費型再生可能エネルギーの活用推進を図るため、住宅用太陽光発電システムと蓄電システムの設置者に対し、補助金を交付する。購入及び設置に関する費用の1/10を補助対象率として発電システム及び蓄電池システムの同時設置（限度額15万）と蓄電システム設置（限度額10万）に補助する。</p> <p>【実績】 太陽光発電システム及び蓄電システム設置補助金交付実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交付件数 44件 ・ 補助金交付総額 4,886,000円 <p>【成果等】 千曲市太陽光発電システム及び蓄電システム設置補助制度により、市民の自家消費型再生可能エネルギー活用への関心が高まり、地球温暖化対策への意識が高まった。</p> <p>【今後の進め方】 [2050年ゼロカーボン宣言]に伴い、本制度のさらなる推進が必要であると考え、令和6年度よりV2H充放電システムも補助対象とした。</p>
決算額 (円)																																							
5,974,600																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、 職員手当等	1,088,600																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び 賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産 購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助 及び交付金	4,886,000																																						
扶助費																																							
補償、補填 及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">5,974,600</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	5,974,600																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	5,974,600																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 233ページから234ページまで</p>																																							

基本目標6 未来に繋げる自然と共生するまち

事業名	広域焼却施設対策事業	担当課名	環境課、道路河川課、都市計画課
-----	------------	------	-----------------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額(円)</th> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">113,950,850</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">5,170,850</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td style="text-align: right;">99,280,000</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">9,500,000</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		113,950,850		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	5,170,850	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費	99,280,000	原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	9,500,000	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 千曲市、坂城町及び長野市南部から排出される可燃ごみを安定的に処理するため、老朽化した葛尾組合ごみ焼却施設に替わり、長野広域連合が新たに整備したちくま環境エネルギーセンターの稼働にあたり、地域振興対策事業として周辺地域の生活環境保全について、周辺整備やアクセス道路等のインフラ整備を行う。</p> <p>【実績】 ○屋代五区公園 整備 0.38ha ○屋代五区公園 植栽工事 高木植栽工：ホソバタイサンボク 1本、中低木植栽工：コブシ 4本、ドウダンツツジ 70本、オオムラサキツツジ 21本、地被類植栽工：野芝 851㎡ ○市道屋代新田線道路改良工事 側溝工 L=77m、横断防止柵工：L=37m ○地域振興交付金 屋代第五区 7,000,000円 屋代第六区 2,500,000円</p> <p>【成果等】 令和4年度から進めてきた街区公園建設工事、植栽工事及び市道屋代新田線の歩道整備が完了し、地元住民の安全確保及び憩いの場として寄与している。</p> <p>【今後の進め方】 各工事が完了した。今後も地元地区と協力し、良好な生活環境を維持するために周辺整備・地元振興対策について関係機関と調整を図りながら進める。</p>
決算額(円)																																							
113,950,850																																							
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	5,170,850																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費	99,280,000																																						
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	9,500,000																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳(円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">9,926,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">104,024,850</td> </tr> </table> <p>【会計区分】 一般会計 【令和5年度決算書記載ページ】 237ページから238ページまで 291ページから292ページまで 303ページから304ページまで</p>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	9,926,000	一般財源	104,024,850																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他	9,926,000																																						
一般財源	104,024,850																																						

基本目標6 未来に繋げる自然と共生するまち

事業名	女沢公園整備事業	担当課名	都市計画課
-----	----------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td style="width: 80%;"></td> <td style="text-align: right;">28,617,700</td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">2,721,500</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td style="text-align: right;">25,896,200</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)			28,617,700	節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	2,721,500	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費	25,896,200	原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 女沢公園は、昭和 59 年に一部供用 (0.2ha) を開始しており、未供用部分 (0.14ha) の整備に併せ、供用部分も改修を行うことで、公園の魅力向上を図り、地域住民及び千曲川サイクリングロード利用者等の憩いの場を形成する。</p> <p>【実績】 ○女沢公園整備工事 公園整備 0.34ha 基盤整備 1式、施設整備 1式 19,954,000 円 ○女沢公園植栽工事 公園整備 0.34ha 高木植栽工 1式、中低木植栽工 1式、地被類植栽工 1式 伐採工 1式 5,942,200 円</p> <p>【成果等】 ・今回の整備で新たに子どもが遊べる複合遊具や大人も利用できる健康器具を設置するとともに、既設公園部分については、ベンチの設置や植栽の再配置を行ったことにより、利便性及び景観美の向上など公園全体の魅力創出が図られ、従来の公園利用者に加え、子ども連れなどの若年層の利用も増加した。 ・千曲建設事務所によるトイレ改修工事（自転車道休憩所環境整備事業）が令和 5 年 4 月に完了し、「長野県一周サイクリングジャパンアルプスサイクリングロード（総延長 878 km）」の千曲川自転車道休憩所として、多くの自転車利用者に利用されている。</p> <p>【今後の進め方】 今回の整備により公園全体が完成したことから、地域と連携し、ジャパンアルプスサイクリングロードの魅力を高める施設として適切な維持管理を行う。</p>
決算額 (円)																																							
	28,617,700																																						
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,721,500																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費	25,896,200																																						
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">28,617,700</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	28,617,700																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	28,617,700																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和 5 年度決算書記載ページ】 303 ページから 304 ページまで</p>																																							

基本目標6 未来に繋げる自然と共生するまち

事業名	かわまちづくり事業	担当課名	都市計画課
-----	-----------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2,667,800</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>2,177,200</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>6,600</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>484,000</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			2,667,800	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	2,177,200	報償費		旅費	6,600	需用費		役務費		委託料	484,000	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 令和5年3月に策定された千曲市総合運動公園基本計構想に基づき、構想内で規定する3エリアの内の河川敷エリアにおいて、エリアコンセプトである「かわを感じる・かわと親しむ・かわを楽しむ地域の縁側」を実現し、周辺地域や基本構想の他エリアと連携を図ることにより、地域活性化の拠点となることを目指す。</p> <p>【実績】 ○(仮称)戸倉上山田地区かわまちづくり協議会設立準備会の開催 ・年4回(7月、10月、12月、3月) ・準備会会員13名+市関係部局(スポーツ振興課・市民生活課・都市計画課) ○先進地視察4回(市職員) ・7月 北信5市町(飯山市・中野市・長野市・須坂市) ・8月 上田市、石川県金沢市 ・1月 伊那市、高森町 ○国土交通省主催サウンディング調査1回(11月)</p> <p>【委託料】 事業名:令和5年度かわまちづくり事業準備会運営支援業務委託 契約日:令和5年6月2日 履行期間:令和5年6月2日～令和6年3月31日 契約額:484,000円 委託業者:(株)KRC</p> <p>【旅費】 先進地視察(石川県金沢市)3名×日当2,200円</p> <p>【成果等】 令和5年度は準備会、先進地視察、民間事業者との対話(サウンディング調査)を実施し、年度末に、基本構想の内容を踏まえたかわまちづくり計画の素々案を策定した。</p> <p>【今後の進め方】 令和5年度は検討を重ねて、かわまちづくり計画の素々案をまとめることができた。 令和6年度はこの素々案を基に、千曲川河川事務所と調整をしつつ、協議会での更なる検討を経て、かわまちづくり事業認定制度によるかわまちづくり計画を策定し、令和7年度当初に応募を行う。 また、計画が登録された後は、令和8年度以降に計画に基づく整備を行い、活用・運営するうえで、地域の活性化へとつなげる。</p>
決算額(円)																																							
	2,667,800																																						
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,177,200																																						
報償費																																							
旅費	6,600																																						
需用費																																							
役務費																																							
委託料	484,000																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,667,800</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	2,667,800																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	2,667,800																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 297ページから298ページまで</p>																																							

基本目標6 未来に繋げる自然と共生するまち

事業名	水道事業の広域化・広域連携	担当課名	上下水道課
-----	---------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">15,195,615</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>14,696,100</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>499,515</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)		15,195,615		節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	14,696,100	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	499,515	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 水道事業の経営基盤強化を目指して、県企業局へ派遣している職員と連携し、県企業局、長野市、上田市、千曲市、坂城町（上田長野地域水道事業広域化研究会）で広域化・広域連携に向けた検討を進める。</p> <p>【実績】 ○上田長野地域水道事業広域化研究会2回、同幹事会24回を開催。 ○市民説明会を8回（6会場）開催。（参加者 計42名） ○子育て世代対象説明会を2回（2会場）開催。参加者 計22名） ○水道事業への関心を高めていただくため、「水道の未来を考えるシンポジウム」（研究会主催）を開催し、参加者に水道事業の現状及び研究会における取組経過等の報告を行った。</p> <p>【成果等】 ○広域化等の形態について、複数の案を設定し、それぞれの案における財政面、組織面等への影響を整理するとともに、設定した形態の案による財政シミュレーション（外部委託）を行い、全事業体が個別経営を行うより、「事業統合」を行うことで、より効果的に基盤強化を図ることができ、地域全体で、50年間に669億円（千曲市水道事業分では22億円）の料金負担軽減を図ることが可能であるとの結果となった。 ○市民説明会や子育て世代を対象とした説明会及びシンポジウムにおいて、水道事業における現状や課題、広域化等の研究・検討について理解を深めていただいた。</p>
決算額(円)																																							
15,195,615																																							
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	14,696,100																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	499,515																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>6,531,600</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>8,664,015</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他	6,531,600	一般財源	8,664,015																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他	6,531,600																																						
一般財源	8,664,015																																						
<p>【会計区分】 特別会計 (特別会計の名称：水道事業会計)</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 9月定例会認定済決算書24ページ</p>	<p>【今後の進め方】 研究会において今後の方向性について一定の合意を得たため、関係団体による協議会を設け、更に具体的検討を加速させていく。 ※令和6年度より協議会発足（当市より職員1名派遣）</p>																																						

基本目標7 一人ひとりが輝く協働で創るまち

事業名	行政文書電子化事業	担当課名	総務課
-----	-----------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9,145,730</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>5,987,300</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>3,158,430</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			9,145,730	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	5,987,300	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金	3,158,430	扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文書管理・電子決裁システムの導入により、行政文書の電子化・電子決裁基盤の構築を進め、行政事務の効率化や省資源・省スペース化を図るとともに、テレワークなどの新しい働き方様式の確立に向けた整備を進める。 文書の発生から廃棄までのサイクルをシステム管理化する。 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○内部事務系システム共同調達 <ul style="list-style-type: none"> 導入費用（令和5年度） 3,158,430円 維持管理費用（令和6～10年度） 14,792,604円/年 ○導入スケジュール <ul style="list-style-type: none"> キックオフ会議（7/19） 各課取扱文書状況等調査（8/14～8/25） 部長会議（方針説明・簡易操作研修）（10/27） 理事者操作研修（2/14） システム仮稼働（2/16～3/8） システム本稼働（3/27） ○過年度文書情報の移行 <ul style="list-style-type: none"> 過年度文書情報をシステムに登録し、過去の文書についてもシステムで所在を把握できるようにした。 ○新文書分類作成 <ul style="list-style-type: none"> 文書分類を全庁的に統一することで全庁的に統一された文書管理体制を整備した。 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政文書の電子化・電子決裁基盤が構築された。 <p>【今後の進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> システムの適正な運用により行政文書の電子化を進め、省資源・省スペース化を図る。 全庁で統一的なシステム運用を維持するため、各課の運用状況のヒアリングを行う。 事務効率の低下等の理由から電子化できていない文書の電子化を検討していく。
決算額(円)																																							
	9,145,730																																						
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	5,987,300																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金	3,158,430																																						
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>9,145,730</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	9,145,730																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	9,145,730																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 127ページから130ページまで</p>																																							

基本目標7 一人ひとりが輝く協働で創るまち

事業名	CIO 補佐官等活用事業	担当課名	情報政策課
-----	--------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額 (円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5,405,900</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,632,900</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,773,000</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)			5,405,900	節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	1,632,900	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料	3,773,000	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 本市における DX の推進に向けて、デジタル技術及び業務効率化に関する専門的知識・ノウハウを持つ民間人材の活用を行うことで、DX に取り組む職員の意識醸成、業務の効率化を図る。</p> <p>【実績】</p> <p>○DX 推進講座（全4回）の実施 ・各課より選出した職員（情報化リーダー）及び市内関係団体（千曲商工会議所、戸倉上山田商工会、信州千曲観光局、社会福祉協議会）からも参加を募り、DX に取り組むための知見を高めるための講座を実施</p> <p>○幹部職員（部課長）向け DX 研修の実施 ・自治体に DX が求められる背景について確認するとともに、DX 推進に向けたマネジメントを担う幹部職員が果たす役割についての研修を実施</p> <p>○業務効率化・情報化施策に関する支援 ・公式 LINE 導入に関する相談（情報政策課） ・自治会要望取りまとめに関する相談（市民生活課） ・自治会運営に関する相談（市民生活課）</p> <p>【成果等】</p> <p>・研修を通じ、幹部職員に対しては各課の課題解決に向けた判断を行い、部下が DX に取り組みやすいよう後押しをすることが重要であるという機運の醸成ができた。 ・また、職員に対しては自由に発想し、チャレンジを恐れずに業務改革に取り組む姿勢について意識の醸成を図れた。</p> <p>【今後の進め方】</p> <p>・DX 推進のためには DX に取り組む職員の意識改革が必要であるため、引き続き現状に合った研修を通じて仕事の仕方や組織文化・風土の変革に取り組む職員の育成に努める。 ・職員が DX に取り組みやすいよう、庁内での成功事例を紹介・共有し、事例の横展開を進めていく。 ・CIO 補佐官等としての外部人材の任用については、令和7年度まで特別交付税措置（7割）がされるため、引き続き外部人材の活用を検討する。</p>
決算額 (円)																																							
	5,405,900																																						
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,632,900																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料	3,773,000																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳 (円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,405,900</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	5,405,900																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	5,405,900																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 145 ページから 146 ページまで</p>																																							

基本目標7 一人ひとりが輝く協働で創るまち

事業名	公共施設及びインフラの更新・統廃合・長寿命化の推進	担当課名	財政課
-----	---------------------------	------	-----

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,088,600</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,088,600</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			1,088,600	節別内訳(円)		報酬		給料、職員手当等	1,088,600	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 千曲市公共施設等総合管理計画及び千曲市公共施設再編計画では、公共施設等の総量を令和26(2044)年度までに13%縮減することを目標としている。 また、この目標を達成するための行動計画として、公共施設個別施設計画を施設毎に策定している。 これらの計画に対して職員への熟知を図るとともに、効果的な予算配分を行うことにより、公共施設の維持管理にかかる将来の財政的負担の軽減や平準化を図るため。</p> <p>【実績】 ○公共施設個別施設計画の実現性を高めるために、担当者向けの公共施設個別施設計画ローリング作業事務説明会を開催した。 ・期日 R5.8.3(木) ・出席者 30名 ・内容 公共施設等総合管理計画の概要、公共施設個別施設計画工程表の改訂(見直し)作業について ○個別施設計画の事業費として計上された予算額24億1,000万円に対して、16億9,600万円が執行され、54施設の長寿命化や除却等の事業が行われた。</p> <p>【成果等】 ○説明会では、公共施設等総合管理計画の策定意義の周知を図ることにより、今後の公共施設の維持管理に関する状況や課題について多くの職員と共有することができた。 ○計画事業を予算化するにあたり、事業の緊急性や必要性、財源の確保等を担当者と協議しながら進めることにより、具体的かつ効果的な予算配分をすることができた。 ○収蔵庫(歴史文化財センター所管)の新築工事において、土壌汚染対策法の区域指定の決定に不測の日数を要し、年度内完了が見込めなかったため、予算が執行できず来年度へ先送りとなった。</p> <p>【今後の進め方】 ○施設の老朽化にともない、電気設備や空調設備など施設の運営に支障をきたす設備の故障が頻発しており、財源の確保が大きな課題である。 ○行政以外でサービスの提供が可能な施設については、施設毎に費用対効果を検証し、その施設が真に行政で運営しなければならない施設かを早急に検討していく必要がある。 ○地元譲渡を進めていく集会施設については、引き続き地元区への丁寧な説明に努め、合意形成を図っていく。</p>
決算額(円)																																							
	1,088,600																																						
節別内訳(円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	1,088,600																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,088,600</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	1,088,600																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	1,088,600																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 事業費なし</p>																																							

基本目標7 一人ひとりが輝く協働で創るまち

事業名	住民参加型システム運用事業	担当課名	行政マネジメント室
-----	---------------	------	-----------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">決算額 (円)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">9,376,700</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">節別内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td></td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td style="text-align: right;">2,177,200</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td style="text-align: right;">7,199,500</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額 (円)		9,376,700		節別内訳 (円)		報酬		給料、職員手当等	2,177,200	報償費		旅費		需用費		役務費		委託料	7,199,500	使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 スピード感を持って、市民の声を吸い上げ、市民と行政を繋げる新しいコミュニケーションツールとして本システムを導入した。 スマホやタブレット、パソコンを用いて行政と市民をネットワークでつなぎ、参加した市民が学習機能を活用して、テーマごとに学んでもらうと同時に、自分の考えを行政に届けることが可能になる。 また、集約した分析結果をお互いが俯瞰することができる仕組みとなっている。</p> <p>【実績】 ○住民参加型システム運用事業「ポリネコ！CHIKUMA」 昨年度315名の登録者数を800人に増やすことができた。</p> <p>■令和5年6月～9月 テーマ：操法大会 対象者：地元消防団 ・操法大会を含む、消防活動の運営改革の方向性を見出す意思形成のサポートをすることができた。</p> <p>■令和5年11月～令和6年1月 テーマ：防災 対象者：市民（地区別） ・市内6地区ごとの防災意識と個別の「声」を確認した。 ・参加者の3分の1が「防災の備えをしていない」ことがわかった。</p> <p>■令和5年12月～令和6年1月 テーマ：子ども基本法 対象者：中学生 ・屋代中の1学年に対し上記テーマを展開した。 ・自分の意見を先生や市に言えるという生徒は51%で、半分は言えない状態であることがわかった。 ・大人と子どもが対話しながら、課題を解決するべきというタイプが全体の79%だった。 ・校長先生とのランチミーティングも開催し、対話により自分の意見はしっかり届くということが理解できた。</p> <p>■通年、「声のブログ」を開設して、市に寄せられた様々な声に対し、スピード感を持って回答する（61件）</p>
決算額 (円)																																							
9,376,700																																							
節別内訳 (円)																																							
報酬																																							
給料、職員手当等	2,177,200																																						
報償費																																							
旅費																																							
需用費																																							
役務費																																							
委託料	7,199,500																																						
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源内訳 (円)</th> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">3,599,750</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">5,776,950</td> </tr> </table>	財源内訳 (円)		国庫支出金	3,599,750	県支出金		地方債		その他		一般財源	5,776,950																											
財源内訳 (円)																																							
国庫支出金	3,599,750																																						
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	5,776,950																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 143ページから144ページまで</p>																																							

事業名	住民参加型システム運用事業	担当課名	行政マネジメント室
-----	---------------	------	-----------

	<p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 普段届かない「声」を中心に確認することができた。 ・ 頂いた「声」については、政策形成に反映できるように現在、各部署と共有している。 <p>【今後の進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R6 が国の地方創生推進交付金活用の最終年度となる。 ・ 告知方法の対策として、関係団体と連携を図り市報や HP だけでなく、直接出向く等継続的に展開しながら参加登録者数を増やし、最終目標は 1500 人程度を目指す。 ・ 令和 6 年度は、「こども基本法」「防災」「シティープロモーション」「まちづくり」など設定し市民との双方向によるコミュニケーションをとりながら分析結果を参加者にお知らせしていく。また、届いた声の中で政策に反映できるものはスピード感を持って事業を遂行する。
--	--

基本目標7 一人ひとりが輝く協働で創るまち

事業名	地域振興支援活用事業	担当課名	総合政策課
-----	------------	------	-------

事業費	主要な施策の成果等																																						
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">決算額(円)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,673,600</td> </tr> <tr> <td colspan="2">節別内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>報酬</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>給料、職員手当等</td> <td>1,639,200</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>4,400</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公有財産購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>補償、補填及び賠償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td></td> </tr> </table>	決算額(円)			1,673,600	節別内訳(円)		報酬	30,000	給料、職員手当等	1,639,200	報償費		旅費	4,400	需用費		役務費		委託料		使用料及び賃借料		工事請負費		原材料費		公有財産購入費		備品購入費		負担金、補助及び交付金		扶助費		補償、補填及び賠償金		公課費		<p>【事業目的】 ますます複雑化・多様化する地域課題を解決するため、“地域で支え合う力”を強化し、地域のことは地域で決め、行動する市民主体の地域づくりを推進する。 地域運営組織「(仮称)地域づくり協議会」の設立・運営を支援する。</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 講演会への参加(職員2名) 講演会講師：高崎経済大学 櫻井常矢 教授 区・自治会長等を対象として講演会及び説明会の開催 講演会講師：長野県立大学 東俊之 准教授 説明会説明者：総合政策課 <p>【成果等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 区・自治会長等を対象とした講演会では、「優れた地域自治を考える」という演題により講演いただき、住民主体による地域づくりや(仮称)地域づくり協議会設立に向けた自治意識の醸成につながった。 説明会では、市の考え方や制度概要について、説明を行うとともに、アンケート調査を実施した。 協議会設立について検討するための地区説明会の開催(稲荷山地区)につながった。 <p>【今後の進め方】</p> <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、希望する地区への地区説明会の開催を行い、モデル地区の認定に向けて検討を進める。 他自治体の事例を研究し、成功事例のより具体的な情報収集を行い、制度設計・要綱等の整備を進めるとともに、地域に対しては具体的な提案を行うなど、わかりやすい資料を作成する。
決算額(円)																																							
	1,673,600																																						
節別内訳(円)																																							
報酬	30,000																																						
給料、職員手当等	1,639,200																																						
報償費																																							
旅費	4,400																																						
需用費																																							
役務費																																							
委託料																																							
使用料及び賃借料																																							
工事請負費																																							
原材料費																																							
公有財産購入費																																							
備品購入費																																							
負担金、補助及び交付金																																							
扶助費																																							
補償、補填及び賠償金																																							
公課費																																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">財源内訳(円)</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,673,600</td> </tr> </table>	財源内訳(円)		国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	1,673,600																											
財源内訳(円)																																							
国庫支出金																																							
県支出金																																							
地方債																																							
その他																																							
一般財源	1,673,600																																						
<p>【会計区分】 一般会計</p> <p>【令和5年度決算書記載ページ】 131ページから134ページまで</p>																																							